

注3

大学番号：国012

[平成26年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

秋田大学 教育文化学部 地域文化学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人秋田大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 教育文化学部

職名・氏名 総括主査・川辺^{カワベ} 朋矢^{トモヤ}

電話番号 018-889-2503

（夜間） 018-889-2503

F A X 018-833-3049

e-mail kyosou@jimui.akita-u.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（◇◇学部（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

教育文化学部

<地域文化学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	42
4. 既設大学等の状況	43
5. 教員組織の状況	46
6. 留意事項等に対する履行状況等	72
7. その他全般的事項	73

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人秋田大学

(2) 大学名

秋田大学

(3) 大学の位置

〒010-8502

秋田県秋田市手形学園町1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ヨシムラ ノボル) 吉村 昇 (平成26年4月)	(ヤマモト フミオ) (サワダ ケンイチ) 山本文雄 澤田 賢一 (平成26年4月) (平成28年4月)	学長の辞任に伴う変更(28) 学長の任期満了に伴う変更(26)
学部長	(タケダ アツシ) 武田 篤 (平成26年4月)		
学科長	(ハヤシ ヨシオ) 林 良雄 (平成26年4月)	(シダチ マサトモ) (シノハラ シュウイチ) (ハセガワ アキラ) 志立 正知 篠原 秀一 長谷川 章 (平成27年4月) (平成28年4月) (平成29年4月)	

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
教育文化学部 地域文化学科 学士(地域文化)	文学関係, 社会学・社会 福祉学関係, 家政関係, 法学関係	4年	100人	年次人	400人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	100 (-) [-]	-	100 (-) [-]	-	100 (-) [-]	-	100 (-) [-]	-	1.02倍	
志願者数	340 (-) [4]	- (-) [-]	356 (-) [5]	- (-) [-]	392 (4) [5]	- (-) [-]	349 (8) [10]	- (-) [-]		
受験者数	242 (-) [4]	- (-) [-]	273 (-) [5]	- (-) [-]	291 (4) [5]	- (-) [-]	270 (8) [9]	- (-) [-]		
合格者数	106 (-) [1]	- (-) [-]	107 (-) [1]	- (-) [-]	106 (2) [2]	- (-) [-]	109 (4) [1]	- (-) [-]		
B 入学者数	103 (-) [1]	- (-) [-]	102 (-) [1]	- (-) [-]	104 (1) [2]	- (-) [-]	101 (3) [1]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.03		1.02		1.04		1.01			

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	103 [1] (-)	— [-] (-)	102 [1] (-)	— [-] (-)	104 [2] (-)	— [-] (-)	101 [1] (-)	— [-] (-)	
2年次	/		102 [1] (-)	— [-] (-)	102 [0] (-)	— [-] (-)	106 [1] (-)	— [-] (-)	
3年次	/		/		101 [1] (-)	— [-] (-)	102 [0] (6)	— [-] (-)	
4年次	/		/		/		94 [1] (-)	— [-] (-)	
計	103 [1] (-)		204 [2] (-)		307 [3] (-)		403 [3] (6)		

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	103 人	5 人	平成26年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)	4.85 %
			平成27年度	1 人	0 人	就学意欲の低下(1人)	
			平成28年度	3 人	0 人	家庭の事情(1人),学生個人の心身に関する事情(2人)	
			平成29年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	102 人	1 人	平成27年度	1 人	1 人	他の教育機関への入学・転学(1人)	0.98 %
			平成28年度	0 人	0 人		
			平成29年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	104 人	1 人	平成28年度	1 人	1 人	他の教育機関への入学・転学(1人)	0.96 %
			平成29年度	0 人	0 人		
平成29年度 入学者	101 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
合 計	410 人	7 人					1.70 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<教育文化学部 地域文化学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	初年次ゼミ	1前	2			15 16	19 16 15 17	3 5				教員の採用・退職による変更(29) 教員の採用・退職による変更(28) 教員の採用・退職による変更(27) 教員の採用・退職による変更(26)
	教養ゼミナール1(現代社会)	1・2前後		1		1						兼1 責任教員の交代による担当教員の変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26) 前後期にそれぞれ開講
	教養ゼミナール2(現代社会)	1・2前後		2		1						兼1 責任教員の交代による担当教員の変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26) 前後期にそれぞれ開講
	くらしと法	1・2前後		2			1	1				昇任による職名の変更(28) 前後期にそれぞれ開講
	日本国憲法	1・2・3・4前後		2		1			1			カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 担当教員(教授)が退職したため1名減員(27) 前後期にそれぞれ開講
	現代社会と法	未開講 1・2前		2		1						カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 教員が退職したため27年度未開講(27) 隔年
	現代社会と経済Ⅰ	1・2・3・4前 1・2・3・4前後		2					1			カリキュラムの調整を行ったため開講期変更(27) 経済を専門とする新規着任教員の科目を追加(26)
	現代社会と経済Ⅱ											責任教員の交代による教員変更(28) 現代社会と経済Ⅰの追加による科目名の変更(26)
	現代社会と経済	1・2・3・4前		2		1						兼1 担当教員を他学部教員に変更(26)
	現代社会と経済Ⅲ	1・2・3・4後 1・2・3・4前 1・2・3・4後		2				1				カリキュラムの調整を行ったため開講期変更(29) 履修の選択肢を増やすためを開講期を追加(28) 担当教員の決定(28) 教育課程の充実を図るため科目を追加(27) 平成27年10月の授業に向け学内で選考中
	現代社会と企業経営	1・2・3・4前		2					1			教育課程の充実を図るため科目を追加(29)
	現代社会と政治	1・2・3・4前後		2				1	1			昇任による職名の変更(29) 政治学・行政学を専門とする新規着任教員の科目を追加(26)
	マクロ経済学入門	1・2・3・4前 1・2前		2				1				高年次学生も履修できる内容とするため配当年次変更(26)
	日本と諸外国の政治Ⅰ	未開講 1・2・3・4前		2								兼1 教員が退職したため29年度未開講(29)
	日本と諸外国の政治Ⅱ	未開講 1・2・3・4後		2								兼1 教員が退職したため29年度未開講(29)
	国際政治経済	1・2・3・4前		2								兼1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)

大学生活と学習	未開講 1・2・3・4前	2			1			カリキュラム編成調整により未開講(29) 兼1 カリキュラム編成調整により未開講(28) 担当教員の所属変更(28)
社会と家族	1・2後	2	1		1			昇任による職名の変更(28)
倫理リテラシー	1前	2						兼1 オムニバス方式から倫理学を専門とする教員の単独開講変更(26) 兼3 オムニバス
男女共同参画社会論	1・2・3・4後	1			1			兼1 責任教員の交代による教員変更(29)
フィールド情報学入門	未開講 1・2・3・4前	2						兼1 教員が退職したため29年度未開講(29) 授業内容が「現代社会」に該当するため科目区分を変更(26)
教養ゼミナール1(人間と文化)	1・2前後	1			1			兼1 責任教員の交代による教員変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26) 前後期にそれぞれ開講
教養ゼミナール2(人間と文化)	1・2前後	2			1			兼1 責任教員の交代による教員変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26) 前後期にそれぞれ開講
心理学I	1前 未開講 1前	2						兼1 専任等の区分の修正(29) 担当教員が復帰したため開講(28) 担当教員が海外派遣中のため27年度未開講(27)
心理学II	未開講 1・2後	2	1		1	1		兼1 カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 平成27年10月の授業に向け学内で選考中 昇任による職名の変更(26)
人間関係論I	1・2・3・4前	2						兼1
人間関係論II	1・2・3・4後	2						兼1
文学論	未開講 1・2・3・4後	2			1			兼1 カリキュラム編成調整により未開講(29)
日本の近代文学	1・2後	2			1			兼1 専任等の区分の修正(29)
日本語表現の諸相	1・2後	2	1					
日本の古典文学	1・2前	2	1					
教育学I	1前	2			1			兼1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
教育学II	1・2後 1・2前	2			1			兼2 専任等の区分の修正(29) 保育士資格取得希望者に受講させるため開講期を変更(26) 新規着任教員を追加(26)
芸術と文化I	未開講 1・2前	2			1			カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 教員が退職したため27年度未開講(27) 教員が退職したため26年度未開講(26)
芸術と文化II	未開講 1・2後	2			1			カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 教員が退職したため27年度未開講(27) 教員が退職したため26年度未開講(26)
芸術と文化III	未開講 1・2前後	2			1			カリキュラム編成調整により未開講(29) 前後期にそれぞれ開講
情報デザイン入門	1・2・3・4前	2			1			兼1 専任等の区分の修正(29)
倫理と人間	1前	2	1					

欧米の歴史	未開講 1・2前	2		1					カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 担当教員が海外派遣中のため27年度未開講(27)
科学史・科学哲学	1・2前	2		1					
科学史入門	1・2・3・4前	2					1		専任等の区分の修正(29) 教育課程の充実を図るため科目を追加(28)
障害と共生 I	未開講 1・2前	2		1					カリキュラム編成調整により未開講(29) 教員の退職により未開講(28) カリキュラム編成調整により27年度未開講(27) カリキュラム編成調整により26年度未開講(26)
障害と共生 II	未開講 1・2・3前	2		1					教員が退職したため29年度未開講(29)
人権と共生	1・2・3・4後	1						兼1	
多文化コミュニケーション入門 I	1・2前 未開講 1・2前	2						兼1 兼4	教員が復職したため開講(28) 教員が育児休業取得のため27年度未開講(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
多文化コミュニケーション入門 II	1・2後	2						兼1	教員の退職による担当教員の変更(26)
多文化間交流論 I	1・2・3・4前 1・2前	2						兼1	履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(28)
多文化間交流論 II	1・2・3・4後 1・2後	2						兼1	履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(28)
日本文化入門 I	1・2前	2						兼1	教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本文化入門 II	1・2後	2						兼1	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) 後任の授業担当者が決定(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本社会入門 I	1・2前	2						兼1	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本社会入門 II	1・2後	2						兼1	後任の授業担当者が決定(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本語教育学入門 I	1・2・3・4前 未開講 1・2・3・4前	2						兼1 兼4	カリキュラム編成調整により開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 昇任による職名の変更(26)
日本語教育学入門 II	1・2・3・4後 未開講 1・2・3・4後	2						兼1 兼4	カリキュラム編成調整により開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 昇任による職名の変更(26)
教養ゼミナール 1 (科学の探究)	1・2前後	1		1				兼1	責任教員の交代による教員変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26) 前後期にそれぞれ開講
教養ゼミナール 2 (科学の探究)	1・2前後	2		1				兼1	責任教員の交代による教員変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26) 前後期にそれぞれ開講
自然環境と資源 I	1前・後 1前	2		1				兼1	専任等の区分の修正(29) 履修希望者が多いため開講期を追加(26)
自然環境と資源 II	1・2前 1後	1		1			1	兼1	専任等の区分の修正(29) カリキュラム編成調整による開講期及び配当年次の変更(27)
天体観測入門	1前	1		1			1	兼2	専任等の区分の修正(29) 内容の充実を図るため担当教員を追加(28)

地球の環境と資源 I	1・2・3・4前	2						兼2 兼3	教員の退職による担当教員の削除(29) オムニバス
地球の環境と資源 II	1・2・3・4前	1						兼4	オムニバス
環境と社会	未開講 1・2・3・4前 後	1						兼7 兼6	カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 教員の退職による担当教員の変更(27) 昇任による職名の変更(26) カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(26) オムニバス 前後期にそれぞれ開講
ライフサイエンス I	1前	2				+		兼1	専任等の区分の修正(29)
ライフサイエンス II	1・2前後 1前後	1						兼1	専任等の区分の修正(29) 履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(27) 前後期にそれぞれ開講
衣生活の科学	未開講 1・2前 1前	2				+			カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 教員の退職により27年度未開講(27) 履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(26)
化学の世界	1・2・3・4前	1						兼2	オムニバス
材料の世界	1・2・3・4前	1						兼3	オムニバス
情報工学の世界	1・2・3・4前	1						兼6 兼8 兼7	教員が退職したため担当教員2名を削除(29) 内容の充実を図るため担当教員1名追加(28) 担当教員の所属・職名変更(26) オムニバスで開講するため(26)
コンピュータの科学	1・2前後	2		1	1				前後期にそれぞれ開講
コンピュータシミュレーション入門	1・2・3・4後	2		1					教育課程の充実を図るため科目を追加(28)
星の世界	1・2前 1・2後 1・2前	2		1					カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(26)
自然環境と住まい	1・2後 1後	2			1				履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(26)
資源循環と科学	1・2・3・4前	1						兼8	カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(28) 昇任による職名(准教授1名)の変更(28) 昇任による職名(教授1名)の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(27) 教員の退職による担当教員1名の変更(26) オムニバス
教養ゼミナール 1 (生活と保健)	1・2前後	1		+				兼1	責任教員の交代による教員変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26) 前後期にそれぞれ開講
教養ゼミナール 2 (生活と保健)	1・2前後	2		+				兼1	責任教員の交代による教員変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26) 前後期にそれぞれ開講
食と健康	1・2・3・4前	2		1	1				昇任による職名(教授1名)の変更(27)
医学と健康 I	1・2・3・4前後	1						兼5 兼4 兼4	内容の充実を図るため担当教員4名追加(28) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) オムニバス 前後期にそれぞれ開講

医学と健康Ⅱ	1・2・3・4前 後 1・2・3・4前	1							カリキュラム編成調整による担当教員の変更及び3名追加(29) 教員の退職による担当教員1名減員(28) 兼6 兼3 履修の選択肢を増やすため開講期を追加(27) 兼4 兼8 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 兼7 内容の充実を図るため担当教員を追加(26) オムニバス
医学と健康Ⅲ	1・2・3・4後 1・2・3・4前 後	2							カリキュラム編成調整による担当教員1名減員(29) 兼7 内容の充実を図るため担当教員を追加(26) 兼8 兼6 オムニバス カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(26) 前後期にそれぞれ開講
医学と健康Ⅳ	1・2・3・4前	2							カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) 昇任による職名(教授1名、准教授1名)の変更(29) 兼14 教員の退職による担当教員1名減員及び職名(非常勤1名)の変更(28) 兼15 昇任による職名(講師1名)の変更(28) 兼14 教員の退職による担当教員2名の変更(27) 内容の充実を図るため担当教員を1名追加(27) 昇任による職名(教授1名、准教授1名、講師1名)の変更(27) オムニバス
がん医療と緩和ケア	1・2・3・4後	2							兼6 教員の退職による担当教員1名減員(27) 兼7 教員の退職による担当教員1名の変更(26) オムニバス
大学生と健康	1・2・3・4前後	2							カリキュラム編成調整による担当教員1名減員(29) 兼6 カリキュラム編成調整による担当教員の変更及び1名増員(28) 兼7 カリキュラム編成調整による担当教員の変更及び1名減員(27) 兼6 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26) 兼7 オムニバス 前後期にそれぞれ開講
生命と健康Ⅰ	1・2・3・4前	1							カリキュラム編成調整による担当教員の変更及び3名追加(29) 兼7 カリキュラム編成調整による担当教員の変更及び1名減員(27) 兼4 兼5 オムニバス
生命と健康Ⅱ	1・2・3・4前	1		1					専任等の区分の修正(29) 兼4 教員の退職による担当教員の削除(29) 責任教員の交代による教員変更(28) オムニバス
がん治療	1・2・3・4前	2							カリキュラム編成調整による担当教員1名減員(27) 兼3 昇任による職名(教授1名)の変更(26) 兼4 オムニバス
外科手術と手術機器の進化	1・2・3・4後	2							カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(29) 内容の充実を図るため担当教員1名追加(28) 兼5 カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(27) 兼4 内容の充実を図るため担当教員を1名追加(26) 兼3 カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(26) 昇任による職名(教授1名、准教授1名)の変更(26) オムニバス

教養ゼミナール1 (地域社会)	1・2前後		1	1				兼1 責任教員の交代による教員変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26) 前後期にそれぞれ開講
教養ゼミナール2 (地域社会)	1・2前後		2	1				兼1 責任教員の交代による教員変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26) 前後期にそれぞれ開講
社会と地域	1・2・3・4前 後 1→2前後		2	1	1			昇任による職名(教授1名)の変更 (29) 履修の選択肢を増やすため配当年次 を変更(28) 前後期にそれぞれ開講
地理と地誌 I	1・2・3・4前 1→2前		2	1				履修の選択肢を増やすため配当年次 を変更(26)
地理と地誌 II	1・2・3・4前		2	1	1			昇任による職名(教授1名)の変更 (27)
地域と食文化	未開講 1→2後		2	1				教員が退職したため29年度未開講 (29)
秋田の歴史	1・2・3・4前		1	1				
秋田の自然と文化	1・2・3・4前後		1	2 1	1			兼6 兼8 兼7 教員の退職による担当教員1名の変更 削除(29) カリキュラム編成調整による担当教 員1名減員(29) 昇任による職名の変更(28) カリキュラム編成調整による担当教 員2名の変更(28) 内容の充実を図るため担当教員1名追 加(27) 教員の退職による担当教員1名の変更 (27) カリキュラム編成調整による担当教 員1名の変更(26) オムニバス 前後期にそれぞれ開講
防災学基礎 I	1・2・3・4前 1→2前		1					兼1 履修の選択肢を増やすため配当年次 を変更(26) カリキュラム編成調整による担当教 員の変更(26)
防災学基礎 II	1・2・3・4前 1→2前		1					兼1 履修の選択肢を増やすため配当年次 を変更(26) 昇任による職名(教授1名)の変更 (26)
津波防災基礎	1・2・3・4後		1					兼3 教育課程の充実を図るため科目を追 加(29)
農村と人々の暮らし	1・2・3・4前		2		1	1		昇任による職名の変更(29) 教育課程の充実を図るため科目を追 加(28)
教養ゼミナール1 (技能の活用)	1・2前後		1	1				兼1 責任教員の交代による教員変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26) 前後期にそれぞれ開講
教養ゼミナール2 (技能の活用)	1・2前後		2	1				兼1 責任教員の交代による教員変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26) 前後期にそれぞれ開講
日本語リテラシー I	未開講 1→2→3→4前		2	2				兼1 カリキュラム編成調整により未開講 (29) オムニバス 内容の充実を図るため担当教員を追 加(26)
日本語リテラシー II	1・2後		2					兼3 カリキュラム編成調整による担当教 員1名減員(27) 兼4 内容の充実を図るため担当教員を追 加(26) 兼3 オムニバス
コミュニケーショントレーニング	未開講 1→2前		1					兼1 カリキュラム編成調整により未開講 (29) カリキュラム編成調整により未開講 (28)
秋田大学論	1・2・3・4後		1	1				兼1 責任教員の交代による教員変更(28) 担当教員を他学部教員に変更(26)

情報と知識・技術Ⅰ	1・2・3・4前後	1						兼1	責任教員の交代による教員変更(29) 前後期にそれぞれ開講
情報と知識・技術Ⅱ	1・2・3・4前	1						兼1	
フィールド活動の基礎	1・2後	2			1				教育課程の充実を図るため科目を追加(28)
フィールド情報学入門	1・2・3・4前	2						兼1	授業内容が「現代社会」に該当するため科目区分を変更(26)
キャリアデザイン基礎	1後	1						兼1	担当教員の変更(28) 教員の退職による担当教員の変更(27)
キャリアデザインⅠ	2前	1						兼1	担当教員の変更(28) 教員の退職による担当教員の変更(27)
キャリアデザインⅡ	2前	1						兼1	担当教員の変更(28) 教員の退職による担当教員の変更(27)
キャリアデザイン総論	2後 未開講 2後	2						兼1 兼1	担当教員が決定したため開講(28) 教員が退職したため27年度未開講(27)
留学生のための課題研究Ⅰ	1・2・3・4後 1・2・3・4前	2						兼1	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 留学生の入学時期に合わせて開講期を変更(26) 教員の退職による担当教員の変更(26)
留学生のための課題研究Ⅱ	1・2・3・4前 1・2・3・4後	2						兼1	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 留学生の入学時期に合わせて開講期を変更(26) 教員の退職による担当教員の変更(26)
海外短期研修	1・2・3後 1・2後	2						兼1	履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(28) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26) 集中
鉱業博物館業務体験	1・2・3・4通年	1						兼2 兼3	カリキュラム編成調整による担当教員1名の削除(29) 教育課程の充実を図るため科目を追加(27) 集中
「起業力」養成ゼミナール	1・2・3・4後 1・2・3・4前	2						兼1	カリキュラムの調整を行ったため開講期変更(29) 教員の退職による担当教員の変更(後任選考中)(29) 教育課程の充実を図るため科目を追加(27)
大学英語Ⅰ	1前	2		4 3 2 1	1		2 1	兼6 兼3 兼2 兼5	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 担当教員の変更(26)
大学英語Ⅱ	1後	2		2 1	2 1		1	兼7 兼3 兼4	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) 昇任による職名の変更(28) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 担当教員の変更(26)

ドイツ語 I	1前		2		1				兼1 カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(28) 教員の退職による担当教員1名の変更(26)
フランス語 I	1前		2			1			
ロシア語 I	1前		2		1				
中国語 I	1前		2			1			カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(29) 兼2 兼3 クラス数変更による担当教員1名減員(28) 複数クラス開講するため担当教員を追加(26)
朝鮮語 I	1前		2			1			
日本語 1	1・2・3・4前後		4						兼2 兼1 兼2 カリキュラム編成調整による担当教員1名増員(27) 教員の退職による教員数の変更(26) 前後期にそれぞれ開講
文系英会話	1・2後		2						兼3 兼2 教員の退職による職名(非常勤講師1名)の変更(28) 昇任による職名(准教授1名)の変更(28) 英語特別演習と関連する科目のため担当教員を追加(26)
理系英会話	2前		2						兼1
大学英語Ⅲ	2前		2		2 3 2	2 3 1 2	1		カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) 担当教員1名の所属変更(29) 兼8 兼5 兼6 兼5 カリキュラム編成調整による担当教員及びクラス数の変更(28) 昇任による職名の変更(28) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) クラス数を増やしたことによる担当教員の追加・変更(26)
英語特別演習	1・2前		2						兼2 兼4 昇任による職名(准教授1名)の変更(28) 英語能力育成のため母語話者教員を追加(26)
ドイツ語Ⅱ	1後		2		1				
フランス語Ⅱ	1後		2			1			
ロシア語Ⅱ	1後		2		1				
中国語Ⅱ	1後		2			1 1	1		昇任による職名(准教授1名)の変更(29) 新たに教員が着任したことによる担当教員の変更(26)
朝鮮語Ⅱ	1後		2				1		兼1 異文化理解のため韓国・朝鮮の文化に精通した教員に変更(26)
日本語 2	1・2・3・4前後		4						兼2 兼3 兼2 カリキュラム編成調整による担当教員1名減員(28) 教員の育児休業取得による担当教員の追加(27) 教員の退職による担当教員2名の変更(26) 前後期にそれぞれ開講
日本語 2 総合	1・2・3・4前後		1						兼1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26) 前後期にそれぞれ開講
ドイツ語会話 I	未開講 1前		1						カリキュラム編成調整により未開講(29) 隔年開講 兼1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 教員の退職による担当教員1名の変更(26)

ドイツ語会話Ⅱ	1前 未開講 1後	1								カリキュラム編成調整により開講 (29) カリキュラム編成調整により未開講 (28) 隔年開講 後任の授業担当者が決定(27) 教員の退職による担当教員の変更 (後任選考中)(26)
フランス語会話Ⅰ	未開講 1前	1								カリキュラム編成調整により未開講 (29) 隔年開講
フランス語会話Ⅱ	1前 1後	1								カリキュラム編成調整により開講期 変更(28)
ロシア語会話Ⅰ	未開講 1前	1	1							カリキュラム編成調整により未開講 (29) 隔年開講 母語話者教員の指導による授業を行 うため担当教員を変更(26)
ロシア語会話Ⅱ	1前 1後	1	1							非常勤講師との日程調整により開講 期を変更(26) 集中 母語話者教員の指導による授業を行 うため担当教員を変更(26)
中国語会話Ⅰ	未開講 1前	1								カリキュラム編成調整により未開講 (29) 隔年開講 カリキュラム編成調整による担当教 員の変更(28)
中国語会話Ⅱ	1前 未開講 1後	1								カリキュラム編成調整により開講 (29) カリキュラム編成調整により未開講 (28) 隔年開講
朝鮮語会話Ⅰ	未開講 1後 1前	1		1						カリキュラム編成調整により未開講 (29) 隔年開講 カリキュラム編成調整により開講期 変更(28) 母語話者教員の指導による授業を行 うため担当教員を変更(26)
朝鮮語会話Ⅱ	1後 未開講 1後	1		1						カリキュラム編成調整により開講 (29) カリキュラム編成調整により未開講 (28) 隔年開講 母語話者教員の指導による授業を行 うため担当教員を変更(26)
実践ドイツ語会話Ⅰ	未開講 2前	1								カリキュラム編成調整により未開講 (29) 隔年開講 カリキュラム編成調整による担当教 員の変更(28) 教員の退職による担当教員1名の変更 (26)
実践ドイツ語会話Ⅱ	1後 未開講 2後	1								カリキュラム編成調整により開講 (29) カリキュラム編成調整により未開講 (28) 隔年開講 後任の授業担当者が決定(27) 教員の退職による担当教員の変更 (26)
実践中国語会話Ⅰ	未開講 2後 2前	1								カリキュラム編成調整により未開講 (29) 隔年開講 カリキュラム編成調整により開講期 変更(28)

実践中国語会話Ⅱ	2後 未開講 2後	1						カリキュラム編成調整により開講(29) 兼1 兼4 カリキュラム編成調整により未開講(28) 隔年開講
実践朝鮮語会話Ⅰ	未開講 2前	1			1			カリキュラム編成調整により未開講(29) 兼1 隔年開講 母語話者教員の指導による授業を行うため担当教員を変更(26)
実践朝鮮語会話Ⅱ	2前 未開講 2後	1			1			カリキュラム編成調整により開講(29) 兼1 兼4 カリキュラム編成調整により未開講(28) 隔年開講 母語話者教員の指導による授業を行うため担当教員を変更(26)
実践フランス語会話Ⅰ	未開講	1						教育課程の充実を図るため科目を追加(29) 兼1 隔年開講により29年度未開講(29) 隔年開講
実践フランス語会話Ⅱ	2後	1						教育課程の充実を図るため科目を追加(29) 兼1 隔年開講により29年度開講(29) 隔年開講
実践ロシア語会話Ⅰ	未開講	1						教育課程の充実を図るため科目を追加(29) 兼1 隔年開講により29年度未開講(29) 隔年開講
実践ロシア語会話Ⅱ	2前	1						教育課程の充実を図るため科目を追加(29) 兼1 隔年開講により29年度開講(29) 隔年開講
日本語3	1・2・3・4前後	4						カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) 兼2 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 昇任による職名(准教授1名)の変更(26) 教員の退職による担当教員1名の変更(26) 前後期にそれぞれ開講
日本語3総合	1・2・3・4前 後 未開講 1・2・3・4前 後	1						カリキュラム編成調整により開講(29) 兼1 兼4 カリキュラム編成調整により未開講(28) 昇任による職名(准教授1名)の変更(26) 前後期にそれぞれ開講
社会心理学外国語文献演習	2・3・4後 2・3後 2・3前	1			1		1	専任等の区分の修正(29) 兼1 履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(28) 臨床心理学外国語文献演習と開講期を相互交換(26) 昇任による職名の変更(26)
臨床心理学外国語文献演習	未開講 2・3前 2・3後	1			1			カリキュラム編成調整により未開講(29) 兼1 カリキュラム編成調整により未開講(28) 教員が退職したため27年度未開講(27) 社会心理学外国語文献演習と開講期を相互交換(26)
生理心理学外国語文献講読Ⅰ	未開講 2・3・4前 未開講 2・3・4前 1前	1					1	隔年 兼1 隔年開講により29年度未開講(29) 担当教員が復帰したため28年度開講(28) 担当教員が海外派遣中のため27年度未開講(27) 高年次向けの内容とするため配当年次変更(26)

生理心理学外国語文献講読Ⅱ	2・3・4前 未開講 2・3・4前 1前	1		1			隔年 隔年開講により29年度開講(29) 専任等の区分の修正(29) 兼1 隔年開講のため28年度未開講(28) 担当教員が海外派遣中のため27年度未開講(27) 高年次向けの内容とするため配当年次変更(26)
発達心理学外国語文献演習	2・3・4前 3前	1	1				兼1 専任等の区分の修正(29) 高年次向けの内容とするため配当年次変更(26)
認知心理学外国語文献演習	2・3・4後 3後	1		1			兼1 専任等の区分の修正(29) 履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(26)
科学教育文献講読	2・3・4後	2		1			兼1 専任等の区分の修正(29) 英語で科学に関する文献を読み解く力をつけさせるため開講(26)
日本語4-I	1・2・3・4前	2					兼2 内容の充実を図るため担当教員を1名追加(27) 兼4 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本語4-II	1・2・3・4後	2					兼2 内容の充実を図るため担当教員を1名追加(27) 兼4 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本語4-III	1・2・3・4前	2					兼1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本語4-IV	1・2・3・4後	2					兼1 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本語4-V	1・2・3・4前 未開講 1・2・3・4前	1					兼1 カリキュラム編成調整により開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 昇任による職名(准教授1名)の変更(26)
日本語4-VI	1・2・3・4後 未開講 1・2・3・4後	1					兼1 カリキュラム編成調整により開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 昇任による職名(准教授1名)の変更(26)
日本語5-I	1・2・3・4前	1					兼1 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本語5-II	1・2・3・4後	1					兼1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本語5-III	1・2・3・4前	1					兼1 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本語5-IV	1・2・3・4後	1					兼1 後任の授業担当者が決定(27) 教員の退職による担当教員の変更(後任選考中)(26)
日本語5-V	1・2・3・4前	1					兼1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) 教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本語5-VI	1・2・3・4後	1					兼1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 教員の退職による担当教員の変更(26)
日本語5-VII	1・2・3・4前	1					兼1 教員の退職による担当教員の変更(26)

	日本語 5 - VIII	1・2・3・4後		1					兼1 後任の授業担当者が決定(27) 教員の退職による担当教員の変更 (後任選考中) (26)
	日本語 5 - IX	1・2・3・4前		1					兼1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本語 5 - X	1・2・3・4後		1					兼1 教員の退職による担当教員の変更(26)
	スポーツ実技 I	1前		1	3 4	2			兼10 専任等の区分の修正(29) 兼4 カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため1名増員(29) 兼5 カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため1名減員(28) 兼4 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28)
	スポーツ実技 II	2前		1	1 3	1			兼7 専任等の区分の修正(29) 兼5 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) 兼4 カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため2名減員(28) 兼4 カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため1名増員(27)
	スポーツ理論 I	1後		2	3 4 5	1 2			兼7 専任等の区分の修正(29) 兼4 カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため2名増員(29) 兼4 カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため2名減員(28) 兼4 担当科目の変更(26)
	スポーツ理論 II	1後		1	2 3 5 4	1 2			兼4 専任等の区分の修正(29) 兼4 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) 兼4 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 兼4 カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため3名減員(27) 兼4 担当教員を本学教員に変更(26)
基礎 教育 科目	教育の理念	1後		1	1	1			兼1 専任等の区分の修正(29) 担当教員の変更(28) 教職課程の科目として開講(26)
	教育の歴史	1後		1	1	1			兼1 専任等の区分の修正(29) 担当教員の変更(28) 教職課程の科目として開講(26)
	人間形成論 I - 1	1前		1		1 1			兼1 専任等の区分の修正(29) 担当教員の変更(27) 教員が離職し非常勤講師が担当するため変更(26) 集中
	人間形成論 I - 2	1前		1		1 1			兼1 専任等の区分の修正(29) 担当教員の変更(27) 教員が離職し非常勤講師が担当するため変更(26) 集中
	人間形成論 II - 1	1後 1前		1	1				兼1 カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(26) 教員が離職し他部局教員が担当するため変更(26)
	人間形成論 II - 2	1後 1前		1	1				兼1 カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(26) 教員が離職し他部局教員が担当するため変更(26)
	人間形成論 III - 1	1後		1	1	1			兼1 専任等の区分の修正(29) 担当教員の変更(26)
	人間形成論 III - 2	1後		1	1	1			兼1 専任等の区分の修正(29) 担当教員の変更(26)
	教育経営論	1前		1	1				兼1 専任等の区分の修正(29) 教職課程の科目として開講(26)
	教育制度論	1前		1	1				兼1 専任等の区分の修正(29) 教職課程の科目として開講(26)
	教育行政論	2前 2後		1	1				兼1 カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27) 教職課程の科目として開講(26)
	情報処理入門	1前	2		2	1			
生涯学習論	1後		2	1	1			兼1 専任等の区分の修正(29) 昇任による職名の変更(27)	

	生涯発達心理学Ⅰ	1・2前 2前	2		4			兼1 専任等の区分の修正(29) 履修の選択肢を増やすため配当年次 を変更(26)
	生涯発達心理学Ⅱ	1・2後 2後	2		4			兼1 専任等の区分の修正(29) 履修の選択肢を増やすため配当年次 を変更(26)
	生涯発達心理学Ⅲ	1・2前	2		4	4		兼1 専任等の区分の修正(29) 担当教員の変更(26)
	英語活用法Ⅰ	2前	1		2	1		教員の退職による担当教員の変更 (28)
	英語活用法Ⅱ	2後	1		2	1		教員の退職による担当教員の変更 (28)
	ドイツ語活用法Ⅰ	2前	1		1			
	ドイツ語活用法Ⅱ	2後	1		4			兼1 担当教員の変更(27)
	フランス語活用法Ⅰ	2前	1			1		
	フランス語活用法Ⅱ	2後	1			1		
	ロシア語活用法Ⅰ	2前	1		1			
	ロシア語活用法Ⅱ	2後	1		1			
	中国語活用法Ⅰ	2前	1			1		
	中国語活用法Ⅱ	2後	1			1		
	朝鮮語活用法Ⅰ	2前	1			1 4		兼1 カリキュラム編成調整による担当教 員の変更(28) 担当教員の変更(27)
	朝鮮語活用法Ⅱ	2後	1			1 4		兼1 カリキュラム編成調整による担当教 員の変更(28) 担当教員の変更(27)
専 門 教 育 科 目	秋田学基礎	1前	2		2	1 19 15 14 15 17 5	3	オムニバス 教員の採用・退職・昇任による変更 (29) 教員の採用・退職・昇任による変更 (28) 教員の採用・退職・昇任による変更 (27)
	地域学基礎	1通	2		16	22	4	共同、※実習 教員の採用・退職による変更(26) 教員の昇任による変更(28)
	地域資源活用論	1,2後	2		1	4	1	教員の昇任による変更(29) 担当教員の変更(28)
	地域振興論基礎	1,2後	2			4		担当教員の変更・追加(26)
	地域統計学基礎	1後	2		1			
	地域統計技法 A・B	2前	2		1	1		
		未開講					3	教育的配慮によるクラス規模維持の ため隔年開講としたため、29年度未 開講(29) 教員の昇任による変更(29)
	外国語発展演習Ⅰ	3,4前	2		2	3	2	1 担当教員の変更(28)
		未開講					3	教育的配慮によるクラス規模維持の ため隔年開講としたため、29年度未 開講(29) 教員の昇任による変更(29)
	外国語発展演習Ⅱ	3,4後	2		2	3	2	1 担当教員の変更(28)
		3,4前				1		兼1 29年度開講(29) 担当教員の変更(29)
	外国語発展演習Ⅲ	未開講 3,4前	2		2	3		教育的配慮によるクラス規模維持の ため隔年開講としたため、28年度未 開講(28)
	外国語発展演習Ⅳ	3,4後 未開講 3,4後	2		2	3		29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持の ため隔年開講としたため、28年度未 開講(28)
法学概論	1後		2		1	4		教員の昇任による変更(28)
経済学概論	1後		2		4	1		担当教員の変更(28)

					2	2	1			担当教員の変更 (29)
					3	4				教員の昇任による変更 (28)
					2					教員の退職・昇任による変更 (27)
地域生活学概論	1前		2		4	2			兼1	オムニバス
マーケティング概論	1前		2				1			公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加(29)
経営学概論	1後		2			1				公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加(29)
地域社会学概論	1前		2		1	4				教員の昇任による変更 (28)
生態学概論	1前		2			1				
	1後									
情報科学概論	1前		2		1					カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(26)
	1前									カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29)
情報発信技法	1後		2		1					
心理学概論	1後		2		1	2				
					3					教員の退職による変更 (29)
日本文化基礎論	1前		2		4				兼1	オムニバス
					4	4				教員の退職による変更 (28)
国際文化理解	1後		2		6	5				オムニバス
					2	1				教員の昇任による変更 (29)
					4					
芸術文化論	1前		2			2				オムニバス 担当教員の追加(26)
					8	11	3			教員の採用・退職・昇任による変更(29)
					7	9	4			教員の採用・退職・昇任による変更(28)
地域社会基礎ゼミ	2前	1			6	10	4			共同、※実習
	2,3前						1			教員の採用による変更 (28)
地方自治法	未開講 2,3前		2		1					教員が退職したため27年度未開講(27)
						1	4			教員の昇任による変更 (29)
政治学概論	2,3後		2			4				担当教員の変更(26)
						1	4			教員の昇任による変更 (29)
地方自治論	2,3前		2			4				担当教員の変更(26)
							1			
マクロ経済学概論	2,3前		2			4				担当教員の変更(26)
	2,3前						1			カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更 (28)
										担当教員の変更(28)
ミクロ経済学概論	2,3後		2					4		公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加(27)
公共政策学概論	2,3前		2				1			
	2,3後									カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29)
国際経済論	2,3前		2				1			
環境計画論	2,3後		2				1			
社会学概論	2,3前		2		1	4				教員の昇任による変更 (29)
社会学	2,3後		2		1	4				教員の昇任による変更 (29)
環境社会学	2,3後		2		1	4				教員の昇任による変更 (29)
芸術・文化と社会	2,3前		2		1	4				教員の昇任による変更 (29)

経営組織論	2, 3, 4前 未開講 2-3後	2		1		公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
住環境科学Ⅰ(環境共生住居論)	未開講 2-3前	2		1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27) ※実習 29年度開講(29)
住環境科学Ⅱ(住環境と健康)	2, 3後 未開講 2-3後 未開講	2		1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) ※実習 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29)
衣生活素材論	2-3前 未開講 2-3後	2	4			兼1 教員の退職による変更(27) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29)
衣生活消費論	未開講 2-3後	2	4			兼1 28年度開講(28) 教員の退職による変更(27) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
地域食品健康論	2, 3後	2		4		教員の昇任による変更(27)
健康栄養学	2, 3前 未開講 2-3後	2		4		教員の昇任による変更(27) 兼1 教員が退職したため29年度未開講(29)
食生活論	2-3前 未開講 2-3前	2				兼1 カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27) 兼1 教員が退職したため29年度未開講(29)
食生活環境論(地域と食文化)	2-3後	2				兼1 カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27) 兼1 担当教員の変更(29)
消費者教育論	2, 3前	2		4	1	担当教員の変更(26) 兼1 担当教員の変更(29)
地域マーケティング論	2, 3後 未開講 2-3後 2, 3前	2				兼1 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
地誌学概論	2-3後	2	1			カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
現代社会論	2, 3後	2	1	4		教員の昇任による変更(28)
社会調査論	2, 3前	2	1	4	1	教員の昇任による変更(28) 兼1 教員の昇任による変更(29)
地域づくり論	2, 3後 2-3前	2		4	4	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27) 兼1 担当教員の変更(26)
自然環境論	2, 3後	2		1		

	2, 3前								カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
	2, 3 後			1					教員の昇任による変更(27)
自然地理学概論	2, 3 前	2			1				カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
					1				教員の昇任による変更(29)
人文地理学概論	2, 3前	2		1		1			担当教員の変更(27)
メディアリテラシー	2, 3後	2		1					
	2, 3前								
プレゼンテーション技法	2, 3 後	2		1					カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
情報化社会論	2, 3後	2			1				
	2, 3前								
地域情報処理	2, 3 後	2		1					カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
	2, 3前								
コミュニケーション心理学演習	2, 3 後	2		1					カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
	3前			1					カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
教育臨床概論Ⅰ	3後	2			1				担当教員の変更(28)
	3後				1				兼1 複数担当から単独担当へ変更(26)
教育臨床概論Ⅱ	3前	2			1				カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
学科内自由選択科目	2, 3, 4	4							
				7	8				教員の採用・退職・昇任による変更(29)
				8	7	1			教員の採用・退職・昇任による変更(28)
人間文化基礎ゼミ	2前	1		10	10				共同
環境歴史学概論	2, 3前	2		1					兼1 教員の退職による変更(29)
	2, 3前								兼1 カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29)
日本国家史論	2, 3後	2		1					兼1 教員の退職による変更(29)
日本史概論	2, 3後	2		1					
交通文化史論	2, 3前	2		1					
	2, 3前								カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
	2, 3 後								
地域文化概論	2, 3 前	2		1					カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
	2, 3後								カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
	2, 3 前								※実習
地域文化論演習	2, 3 後	2		1					カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
古典文学概論	2, 3後	2		1					
日本文学概論	2, 3前	2							兼1
日本文学論	2, 3後	2							兼1
日本語学概論	2, 3前	2		1					
日本語文化論	2, 3前	2		1					
	2, 3前								29年度開講(29)
	未開講								教員が退職したため28年度未開講(28)
言語学概論	2, 3前	2		1					

		未開講								教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29)
言語コミュニケーション概論	2,3前	2	4						兼1	担当教員の変更(28)
東洋史概論	2,3後	2		1			1			教員の昇任による変更(29)
中国社会文化概論	2,3前	2		4						担当教員の変更(26)
韓国朝鮮研究入門	2,3前	2		1						
	2,3後									
西洋史概論	2,3前	2		1						カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
	2,3前									カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29)
西洋国家史論	2,3後	2		1						
倫理学概論	2,3前	2	1							
西洋思想論(ヘブライズム)	2,3前	2	1							
哲学概論	2,3前	2	1							
地域比較文化論	2,3前	2	1							
	2,3後									カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29)
言語文化論Ⅰ	2,3前 未開講 2,3後	2	1							カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
言語文化論Ⅱ	2,3前	2		1						
英語圏現代文化論	2,3後	2		1						
	2,3前									
	2,3後									カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
表象文化論	2,3前	2	1							カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
映像文化論Ⅰ	2,3後	2		1						
映像文化論Ⅱ	2,3後	2		1						
芸術・文化と社会	2,3前	2	1	4						教員の昇任による変更(29)
芸術学概論	未開講 2,3後	2		1						教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29)
美術概論	未開講 2,3前	2		1						教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29)
	未開講									カリキュラム編成調整により未開講(29)
	2,3後									教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
音楽学概論	2,3前	2		4					兼1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27) 担当教員の変更(26)
	未開講									教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29)
	2,3前									カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
音楽文化論	2,3後	2		4					兼1	担当教員の変更(26)
学科内自由選択科目	2,3,4	4								
	2,3,4前						1			教員の採用による変更(28)
行政法Ⅰ	未開講 2,3,4前	2	4							教員が退職したため27年度未開講(27)
	2,3,4後						1			教員の採用による変更(28)
行政法Ⅱ	未開講 2,3,4後	2	4							教員が退職したため27年度未開講(27)
行政法Ⅲ	3,4前	2	4	1						教員の採用による変更(28)

法律学判例演習Ⅰ（行政法）	3, 4前	2	1	1	教員の採用による変更（28）
法律学判例演習Ⅱ（行政法）	3, 4後	2	1	1	教員の採用による変更（28）
環境法	2, 3, 4後	2		1	教員の昇任による変更（28）
民法Ⅰ	2, 3, 4前	2	1	1	教員の昇任による変更（28）
民法Ⅱ	2, 3, 4後	2	1	1	教員の昇任による変更（28）
民法Ⅲ	3, 4前	2	1	1	教員の昇任による変更（28）
法律学判例演習Ⅲ（民法）	3, 4前	2	1	1	教員の昇任による変更（28）
法律学判例演習Ⅳ（民法）	3, 4後	2	1	1	教員の昇任による変更（28）
				1	教員の昇任による変更（29）
行政学Ⅰ	2, 3, 4前	2		1	担当教員の変更（26）
				1	教員の昇任による変更（29）
行政学Ⅱ	2, 3, 4後	2		1	担当教員の変更（26）
				1	教員の昇任による変更（29）
現代政治演習Ⅰ	3, 4前	2		1	担当教員の変更（26）
				1	教員の昇任による変更（29）
現代政治演習Ⅱ	3, 4後	2		1	担当教員の変更（26）
				1	担当教員の変更（28）
				1	
ミクロ経済学Ⅰ	2, 3, 4後	2		1	担当教員の変更（26）
				1	担当教員の変更（28）
	3, 4前			1	時間割編成を考慮して配当年次を変更（27）
ミクロ経済学Ⅱ	2, 3, 4前	2		1	担当教員の変更（26）
計量経済学	2, 3, 4後 2, 3, 4前	2		1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更（29） 公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加（28）
財政学	2, 3, 4前 2, 3, 4後	2		1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更（29） 公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加（28）
				1	
マクロ経済学	2, 3, 4後	2		1	担当教員の変更（26）
金融論Ⅰ	2, 3, 4後 2, 3, 4前	2		1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更（29） 公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加（27）
金融論Ⅱ	3, 4前 3, 4後	2		1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更（29） 公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加（27）
				1	
経済学演習Ⅰ	3, 4前	2		1	担当教員の変更（26）
				1	
経済学演習Ⅱ	3, 4後	2		1	担当教員の変更（26）
				1	担当教員の変更（28）
経済学演習Ⅲ	3, 4前	2		1	公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加（27）
				1	担当教員の変更（28）
経済学演習Ⅳ	3, 4後	2		1	公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加（27）
公共政策学	2, 3, 4後	2		1	
環境政策演習Ⅰ	3, 4前	2		1	
環境政策演習Ⅱ	3, 4後	2		1	
社会学演習Ⅰ	3, 4前	2	1	1	教員の昇任による変更（29）
社会学演習Ⅱ	3, 4後	2	1	1	教員の昇任による変更（29）

社会データ分析	2, 3, 4前 2, 3, 4後 3, 4前	2		1					カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29) 時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
公共政策外国書講読(政治学)	2, 3, 4前 3, 4前	2			4				担当教員の変更(26)
公共政策外国書講読(社会学)	2, 3, 4前 3, 4前	2			1			1	時間割編成を考慮して配当年次を変更(27) 教員の昇任による変更(29)
公共政策外国書講読(環境政策)	2, 3, 4前	2			4				時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
生活科学基礎ゼミ I	2後	2		1	2				兼1 教員の退職による変更(29) 教員の退職・昇任による変更(27) 兼1 共同
生活科学基礎ゼミ II	3前	2		1	2				兼1 教員の退職による変更(29) 教員の退職・昇任による変更(27) 兼1 共同
衣生活実践論	2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4後	2		4					兼1 教員の退職による変更(27) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
食生活資源論	未開講 2, 3, 4後	2							兼1 教員が退職したため29年度未開講(29)
住居学概論	2, 3, 4前	2			1				※実習
子どもの食と栄養	2, 3, 4前 3, 4後	2		1	4				兼1 教員の昇任による変更(27)
栄養生化学特論	3, 4前	2		1	4				カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28) 教員の昇任による変更(27)
マーケティング・マネージメント	2, 3, 4前	2						1	公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加(29)
マーケティング・リサーチ	2, 3, 4前	2						1	公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加(29)
消費者行動論	2, 3, 4前	2						1	公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加(29)
家庭経営学	2, 3, 4後 2, 3, 4前 未開講	2							兼1 29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
ジェンダー論	2, 3, 4前 2, 3, 4後 2, 3, 4前 未開講	2							兼1 カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27) 29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
家庭電気・機械	2, 3, 4前	2							兼1 29年度開講(29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29) 教員の退職による変更(27)
衣生活実験・演習 I (素材・物性実験)	2, 3前 未開講 2, 3後 3, 4後 未開講	2		4					兼1 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27) 29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
衣生活実験・演習 II (消費科学実験)	3, 4後	2		4					兼1 教員の退職による変更(27)
食生活実験・演習 I (地域食材の調理実習)	2, 3, 4前	2							兼1 担当教員の変更(29)

食生活実験・演習Ⅱ（調理科学実験）	未開講 2-3,4前 2-3,4後	2						兼1 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
住生活調査・演習Ⅰ（冬季・室内環境）	2,3後	2			1			
住生活調査・演習Ⅱ（夏季・地域環境）	3,4前	2			1			
	2,3,4後							カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
地域食資源活用実験・演習	2-3,4前	2		1	1			教員の昇任による変更(27)
	2,3,4前							カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
健康栄養学実験・演習	2-3,4後	2		1	1			教員の昇任による変更(27)
	2,3,4後							カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
家庭経営学演習	2-3,4前	1			1			兼1 複数担当から単独担当へ変更(26)
被服学	2,3,4前	2			1			兼1 ※実習 複数担当から単独担当へ変更(26)
	2,3,4前 未開講							29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
福祉社会論	2-3,4前	2		1	1			教員の昇任による変更(28)
水文学Ⅰ（水循環論）	2,3,4前	2		1	1			教員の昇任による変更(27)
	2,3,4前							カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
水文学Ⅱ（水環境論）	2-3,4後	2		1	1			教員の昇任による変更(27)
	2,3,4前 未開講				1			29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
観光地域論	2-3,4前	2			1			担当教員の追加(26)
	2,3,4後							28年度開講(28)
経済地理学	2,3,4後 未開講 2-3,4後	2		1				29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
文化地理学	未開講 2-3,4後	2		1				教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29)
	2,3,4前 未開講							29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
日本地誌	2-3,4前	2		1				
	未開講 2-3,4前							教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28)
世界地誌	未開講 2-3,4前	2		1				教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
	2,3,4後 未開講							29年度開講(29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
	2-3,4前							
比較民俗文化論	2-3,4後	2			1			カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
環境データ分析	2,3,4後	2			1			
	3,4前後							カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)

環境放射線学	2, 3, 4前 3, 4前後	2					兼1	時間割編成を考慮して配当年次を変更 (27) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更 (28)
環境化学	2, 3, 4前 3, 4前	2					兼1	時間割編成を考慮して配当年次を変更 (27)
気象学概論	2, 3, 4前 2, 3, 4後	2					兼1	時間割編成を考慮して配当年次を変更 (27)
自然災害と防災教育	2, 3, 4前	2					兼1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更 (27)
					2			教員の昇任による変更 (29)
				3	4			教員の昇任による変更 (28)
				2	2	4		担当教員の追加及び教員の昇任による変更 (27)
地域環境基礎実験実習 I	2前	2	1	3				共同
					2			教員の昇任による変更 (29)
			3	4				教員の昇任による変更 (28)
			2	2	4			担当教員の追加及び教員の昇任による変更 (27)
地域環境基礎実験実習 II	2後	2	1	3				共同
			2	2				教員の昇任による変更 (27)
地域統計分析演習	2後	2	1	3				オムニバス
					2			教員の昇任による変更 (29)
			3	1				教員の昇任による変更 (28)
			2	2	4			担当教員の追加及び教員の昇任による変更 (27)
地域環境野外実験 I	2通	2	4	3				共同, 集中
	2, 3, 4通 2, 3, 4前		1					カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更 (29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更 (28) 教員の昇任による変更 (28)
地域環境野外実験 II	未開講 2, 3, 4通	2		4				教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため, 27年度未開講 (27) 隔年 (27) 集中
	未開講 2, 3, 4前							教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため, 29年度未開講 (29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更 (27)
地域環境野外実験 III	2, 3, 4通 未開講 2, 3, 4通	2		1				集中
								教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため, 29年度未開講 (29) 28年度開講 (28)
			1					教員の昇任による変更 (27)
地域環境野外実験 IV	未開講 2, 3, 4通 2, 3, 4通 未開講	2		4				教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため, 27年度未開講 (27) 隔年 (27) 集中
								29年度開講 (29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため, 28年度未開講 (28)
						1		担当教員の追加 (27)
地域環境野外実験 V	2, 3, 4通 未開講 2, 3, 4通	2	1					集中
								担当教員の変更 (29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため, 29年度未開講 (29) 28年度開講 (28)

地域環境野外実験Ⅵ	未開講 2,3,4後	2	1					教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
	3,4後前							カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
環境分析化学実験	2,3,4後	2					兼1	時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
	3,4後							
防災教育実習	2,3,4後	2					兼1	時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
人間社会と生物学	3後	2					兼1	
	3,4通							カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
	3,4後							時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
生物学フィールド実習	2,3,4後	2					兼2	共同
地域社会学演習	3前後	2	1	1				教員の昇任による変更(28) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
生態学演習	3前	2			1			
				2				担当教員の追加(28)
地理学演習	3前	2	1	1				共同
インターネット活用技法Ⅰ	2,3,4前	2			1			
	3,4前							
インターネット活用技法Ⅱ	2,3,4前	2			1			時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
	2,3,4後							
プログラミング入門	2,3,4前	2			1			カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
	2,3,4後							
プログラミング入門演習	2,3,4前	2			1			カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
	3,4前							
プログラミング応用	2,3,4前	2	1					時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
	3,4前後							カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
地域データベース論	2,3,4前	2	1					時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
	2,3,4後							
マルチメディア技法Ⅰ	2,3,4前	2	1					カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
	3,4後前							カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
マルチメディア技法Ⅱ	2,3,4後	2	1					時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
環境データ分析	2,3,4後	2			1			
コンピュータ支援デザイン演習	2,3,4後	2					兼1	
	3,4後							
情報デザイン演習	2,3,4後	2					兼1	時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
臨床心理学概論	2,3,4前	2	1	2				
	1前							
基礎心理学Ⅰ	2前	2					兼3	時間割編成を考慮して配当年次を変更(26)
	1,2,3後							
基礎心理学Ⅱ	2,3,4後	2					兼1	時間割編成を考慮して配当年次を変更(26)

心理統計法	未開講 2,3,4前 未開講 2,3,4前	2				兼1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27) 集中 担当教員の変更(26)
心理学研究法演習 I	3,4通	2	1				※実習
心理学研究法演習 II	3,4通	2		1			※実習
心理学研究法演習 III	3,4通	2		1			※実習
教育心理学実習 I	1,2,3前 2,3,4前	2		1		兼1	担当教員の変更(29) 時間割編成を考慮して配当年次を変更(28) 集中
教育心理学実習 II	2,3前 3,4前 2,3,4前	2		1		兼1	担当教員の変更(29) 時間割編成を考慮して配当年次を変更(28) 時間割編成を考慮して配当年次を変更(27) 集中
教育心理学実習 III	3,4前 4前 2,3,4前	2		1		兼1	担当教員の変更(29) 時間割編成を考慮して配当年次を変更(28) 時間割編成を考慮して配当年次を変更(27) 集中
心理学基礎実験	2,3,4通	2				兼4	
心理学基礎実験 I (心理検査実習)	2,3,4通	2	1	2		兼3	心理実践領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加(29)
心理学基礎実験 II (実験実習)	2,3,4通	2				兼3	心理実践領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加(29)
心理学特殊講義 I (視覚情報処理)	2,3,4後 未開講 2,3,4後	2				兼1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
心理学特殊講義 II (家族心理学)	未開講 2,3,4前	2	1				教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29)
心理学特殊講義 III (生理心理学)	未開講 2,3,4後	2				兼1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
心理学特殊講義 IV (人間関係の心理学)	未開講 2,3,4後	2				兼1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
心理学特殊講義 V (対人理解の心理学)	2,3,4後	2		1			
心理学特殊講義 VI (心理相談の理論と方法)	2,3,4前 未開講 2,3,4前 2,3,4後	2				兼1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
	2,3,4後 未開講						29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)

心理学特殊講義Ⅶ（社会行動の生理と心理）	2-3,4後	2						兼1
生徒の理解と指導	2,3,4前 未開講 2-3,4前	2		1				兼1 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28)
心理学特別演習（臨床ケーススタディ）	未開講 2-3,4後 4前	2						兼1 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
精神医学	2-3,4前	2						兼1 時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
日本古代中世史演習Ⅰ	2,3,4前 未開講 2-3,4前	2		+				兼1 教員の退職による変更(29) 29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
日本古代中世史演習Ⅱ	2,3,4後 未開講 2-3,4後	2		+				兼1 教員の退職による変更(29) 29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
日本古代中世史演習Ⅲ	未開講 2-3,4前 未開講 2-3,4前	2		+				兼1 教員の退職による変更(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(28)
日本古代中世史演習Ⅳ	未開講 2-3,4後 未開講 2-3,4後	2		+				兼1 教員の退職による変更(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(28)
日本史実習Ⅰ	2,3,4前 未開講 2-3,4前	2		+				兼1 教員の退職による変更(29) 29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
日本史実習Ⅱ	未開講 2-3,4前 未開講 2-3,4前	2		1				兼1 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27) ※講義
日本史実習Ⅲ	2,3,4前 未開講 2-3,4前	2		1				兼1 29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) ※講義
日本史実習Ⅳ	未開講 2-3,4前 未開講 2-3,4前	2		1				兼1 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27) ※講義
日本近世近代史演習Ⅰ	2,3,4前 未開講 2-3,4前	2		1				兼1 29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
日本近世近代史演習Ⅱ	2,3,4後 未開講 2-3,4後	2		1				兼1 29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)

日本近世近代史演習Ⅲ	未開講 2-3,4前 未開講 2,3,4前	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
日本近世近代史演習Ⅳ	未開講 2-3,4後 未開講 2,3,4後	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
日本文学論Ⅰ(古典文学)	2,3,4後 未開講 2,3,4前	2	1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29) 29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
日本文学論Ⅱ(古典文学)	未開講 2-3,4後 未開講 2,3,4前	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
日本文学論Ⅲ(近代文学)	2,3,4前 未開講 2,3,4前	2	兼1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
日本文学論Ⅳ(近代文学)	未開講 2-3,4前 未開講 2,3,4前	2	兼1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
日本文学論演習Ⅰ(古典文学)	2,3,4前 未開講 2,3,4後 2,3,4前	2	1	29年度開講(29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
日本文学論演習Ⅱ(古典文学)	未開講 2-3,4前 未開講 2,3,4前	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
日本文学論演習Ⅲ(近代文学)	2,3,4前 未開講 2,3,4前	2	兼1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
日本文学論演習Ⅳ(近代文学)	2,3,4後 未開講 2,3,4後	2	兼1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
日本文学論演習Ⅴ(近代文学)	未開講 2-3,4前 未開講 2,3,4前	2	兼1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)

日本文学論演習Ⅵ（近代文学）	未開講 2,3,4後 未開講 2,3,4後	2						兼1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
日本語学Ⅰ	2,3,4後 未開講 2,3,4後	2	1						29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
日本語学Ⅱ	未開講 2,3,4後 未開講 2,3,4後	2	1						教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
日本語学演習Ⅰ	2,3,4前 未開講 2,3,4前	2	1						29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
日本語学演習Ⅱ	2,3,4後 未開講 2,3,4後	2	1						29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
日本語学演習Ⅲ	未開講 2,3,4前 未開講 2,3,4前	2	1						教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
日本語学演習Ⅳ	未開講 2,3,4後 未開講 2,3,4後	2	1						教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
美術文化論Ⅱ	未開講 2,3,4後	2		1					カリキュラム編成調整により未開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
音楽史Ⅱ	2,3,4後 2,3,4前 未開講 2,3,4後	2		1				兼1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27) 担当教員の変更(26)
音楽学演習	未開講 2,3,4後 未開講 2,3,4後	2		1				兼1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27) 担当教員の変更(26)
東洋史Ⅰ	2,3,4前 未開講 2,3,4前	2		1					29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
東洋史Ⅱ	2,3,4後 未開講 2,3,4後	2		1					29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
東洋史Ⅲ	未開講 2,3,4前 未開講 2,3,4前	2		1					教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)

東洋史Ⅳ	未開講 2-3,4後 未開講 2-3,4後	2	1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
アジア歴史文化論演習Ⅰ	2,3,4前 未開講 2-3,4前	2	1		29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
アジア歴史文化論演習Ⅱ	2,3,4後 未開講 2-3,4後	2	1		29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
アジア歴史文化論演習Ⅲ	未開講 2-3,4前 未開講 2-3,4前	2	1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
アジア歴史文化論演習Ⅳ	未開講 2-3,4後 未開講 2-3,4後	2	1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
中国社会文化論Ⅰ	未開講		1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 教員の昇任による変更(29)
中国社会文化論Ⅰ	2,3,4前 未開講 2-3,4前	2	1	1	28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27) 担当教員の変更(26)
中国社会文化論Ⅱ	未開講		1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 教員の昇任による変更(29)
中国社会文化論Ⅱ	2,3,4後 未開講 2-3,4後	2	1	1	28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27) 担当教員の変更(26)
中国社会文化論Ⅲ	2,3,4前		1		教員の昇任による変更(29) 29年度開講(29)
中国社会文化論Ⅲ	未開講 2-3,4前	2	1	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) 担当教員の変更(26)
中国社会文化論Ⅳ	2,3,4後		1		教員の昇任による変更(29) 29年度開講(29)
中国社会文化論Ⅳ	未開講 2-3,4後	2	1	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) 担当教員の変更(26)
中国社会文化論演習Ⅰ	未開講		1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 教員の昇任による変更(29)
中国社会文化論演習Ⅰ	2,3,4前	2	1	1	担当教員の変更(26)
中国社会文化論演習Ⅱ	未開講		1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 教員の昇任による変更(29)
中国社会文化論演習Ⅱ	2-3,4後	2	1	1	担当教員の変更(26)

	2, 3, 4前			1		教員の昇任による変更 (29) 29年度開講 (29)
中国社会文化論演習Ⅲ	未開講 2, 3, 4前	2		1	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講 (28) 担当教員の変更 (26)
	2, 3, 4後			1		教員の昇任による変更 (29) 29年度開講 (29)
中国社会文化論演習Ⅳ	未開講 2, 3, 4後	2		1	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講 (28) 担当教員の変更 (26)
韓国朝鮮社会論	未開講 2, 3, 4前 未開講 2, 3, 4後	2		1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講 (29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更 (28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講 (27) 隔年 (27)
比較民俗文化論	2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4前 2, 3, 4後	2		1		29年度開講 (29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更 (29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講 (28) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更 (27)
韓国朝鮮研究文献講読Ⅰ	2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4後	2		1		29年度開講 (29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講 (28)
韓国朝鮮研究文献講読Ⅱ	未開講 2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4後	2		1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講 (29) 28年度開講 (28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講 (27) 隔年 (27)
日韓・日朝関係史Ⅰ	2, 3, 4前 未開講 2, 3, 4後 2, 3, 4前	2		1		29年度開講 (29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更 (29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講 (28) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更 (27)
日韓・日朝関係史Ⅱ	未開講 2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4前	2		1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講 (29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更 (28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講 (27) 隔年 (27)
西洋史文献講読Ⅰ	未開講 2, 3, 4後	2		1		カリキュラム編成調整により未開講 (29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講 (28)
西洋史文献講読Ⅱ	未開講 2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4後	2		1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講 (29) 28年度開講 (28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講 (27) 隔年 (27)
西洋史文献講読Ⅲ	未開講 2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4前	2		1		教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講 (29) 28年度開講 (28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講 (27) 隔年 (27)

西洋史文献講読Ⅳ	2, 3, 4前 未開講 2, 3, 4前	2	1	29年度開講(29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
西洋史演習Ⅰ	未開講 2, 3, 4後	2	1	カリキュラム編成調整により未開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
西洋史演習Ⅱ	2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4後	2	1	28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
現代思想Ⅰ	2, 3, 4前	2	1	
現代思想Ⅱ	2, 3, 4後	2	1	
思想演習Ⅰ	未開講 3, 4後	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29)
思想演習Ⅱ	2, 3, 4後 4後	2	1	時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
西洋思想特論(ヘブライズム)	2, 3, 4後 3, 4後	2	1	時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
近現代哲学Ⅰ	3, 4前 3, 4後 2, 3, 4後	2	1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28) 時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
近現代哲学Ⅱ	2, 3, 4前 未開講 2, 3, 4後	2	1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
比較思想論Ⅰ	未開講 2, 3, 4前 未開講 2, 3, 4後	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28)
比較思想論Ⅱ	2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4後	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
欧米文化研究Ⅰ	2, 3, 4前 未開講 2, 3, 4前	2	1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
欧米文化研究Ⅱ	3, 4前 2, 3, 4前	2	1	時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
欧米文化研究Ⅲ	2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4後	2	1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
欧米文化研究Ⅳ	未開講 2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4後	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
言語文化特論Ⅰ	2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4後	2	1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)

言語文化特論Ⅱ	未開講 2-3,4後 未開講 2,3,4後	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
言語文化特論Ⅲ	3,4前 2-3,4前	2	1	時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
英文学概論	2,3,4前	2		兼1
英語圏文化特論	2,3,4後	2		兼1
英語圏文化演習	3,4前 2-3,4前	2		兼1 時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
比較文化概論	2,3,4後	2		兼1
北米文化史演習	3,4前 2-3,4前	2		兼1 時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
北米文学概論	2,3,4後	2		兼1
表象文化特論Ⅰ	2,3,4前 未開講 2,3,4前	2	1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
表象文化特論Ⅱ	未開講 2-3,4後 未開講 2-3,4後	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
表象文化特論Ⅲ	3,4後 2-3,4後	2	1	時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
映像文化特論	2,3,4後	2	1	
美術文化論Ⅰ	未開講 2-3,4後 未開講 2-3,4後	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
造形文化論	未開講 3-4前 2-3,4前	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
音楽史Ⅰ	2,3,4前 未開講 2,3,4前	2	4	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) 担当教員の変更(26)
民族音楽学	2,3,4後 未開講 2-3,4前	2	1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29) 29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) 担当教員の変更(26)
言語学特論Ⅰ	未開講 2,3,4後	2	1	カリキュラム編成調整により未開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) 教員の退職による変更(28)
言語学特論Ⅱ	未開講 2-3,4後 未開講 2-3,4後	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 教員の退職による変更(28) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
言語学研究	未開講 3-4前 2-3,4前	2	1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 教員の退職による変更(28) 時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)

言語コミュニケーション特論Ⅰ	2, 3, 4前 未開講 2, 3, 4後	2	1			兼1	29年度開講(29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) 教員の退職による変更(28)
言語コミュニケーション特論Ⅱ	未開講 2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4後	2	1			兼1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 教員の退職による変更(28) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
言語コミュニケーション研究	未開講 2, 3, 4前	2	1			兼1	カリキュラム編成調整により未開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) 教員の退職による変更(28)
音楽史Ⅰ	2, 3, 4前 未開講 2, 3, 4前	2	1			兼1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) 担当教員の変更(26)
音楽史Ⅱ	2, 3, 4後 2, 3, 4前 未開講 2, 3, 4後	2	1			兼1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27) 担当教員の変更(26)
民族音楽学	2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4前	2	1			兼1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29) 29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28) 担当教員の変更(26)
音楽学演習	未開講 2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4後	2	1			兼1	28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27) 担当教員の変更(26)
音楽通論(作曲法及び編曲法を含む)	2, 3, 4前	2		1		兼1	担当教員の追加(29)
音楽社会学	2, 3, 4後	2		1	1		教員の昇任による変更(29)
指揮法	3, 4前 未開講 3, 4前	2				兼1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
基礎音楽	2, 3, 4前 2, 3, 4後	2				兼1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
声楽アンサンブル	3, 4前	2				兼1	
ピアノⅠ	2, 3, 4前	2				兼1	
美術文化論Ⅰ	未開講 2, 3, 4後 未開講 2, 3, 4後	2		1			教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
美術文化論Ⅱ	未開講 2, 3, 4後	2		1			カリキュラム編成調整により未開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
造形文化論	未開講 3, 4前 2, 3, 4前	2		1			教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)

		未開講 3,4後								教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29)
美術演習		2,3,4後	2		1					時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
北欧工芸論		2,3,4後 未開講 2,3,4前	2						兼1	29年度開講(29) カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
地域工芸比較演習		2,3,4後 未開講 2,3,4後	2						兼1	29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
工芸材料演習		未開講 2,3,4後 未開講 2,3,4後	2						兼1	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
構成・デザイン論		2,3,4前	2						兼1	
構成・基礎造形 I		1,2,3,4後	2						兼1	時間割編成を考慮して配当年次を変更(26)
グラフィックデザイン演習 I		2,3,4前	2						兼1	カリキュラムの調整を行ったため開講期を変更(27)
表象文化特論 I		2,3,4後	2		1					29年度開講(29) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、28年度未開講(28)
表象文化特論 II		未開講 2,3,4後 未開講 2,3,4後	2		1					教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、29年度未開講(29) 28年度開講(28) 教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため、27年度未開講(27) 隔年(27)
表象文化特論 III		3,4後 2,3,4後	2		1					時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
映像文化特論		2,3,4後	2		1					
英語圏文化演習		3,4前 2,3,4前	2						兼1	時間割編成を考慮して配当年次を変更(27)
地域連携プロジェクトゼミ		3通	2		15	19	3			教員の採用・退職・昇任による変更(29) 教員の採用・退職・昇任による変更(28) 教員の採用・退職・昇任による変更(27)
特定地域研究ゼミ		3通	2		16	22	1			共同、※演習 教員の採用・退職による変更(26) 教員の採用・退職・昇任による変更(29) 教員の採用・退職・昇任による変更(28) 教員の採用・退職・昇任による変更(27)
卒業研究プレゼミ		3後	2		15	19	3			教員の採用・退職・昇任による変更(29) 教員の採用・退職・昇任による変更(28) 教員の採用・退職・昇任による変更(27)
					16	22	1			教員の採用・退職による変更(26)

						19	3			教員の採用・退職・昇任による変更(29)
					15	16				教員の採用・退職・昇任による変更(28)
						15				教員の採用・退職・昇任による変更(27)
						17	5			
卒業研究		4通	6		16	22	1			教員の採用・退職による変更(26)

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任, 兼任の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について, 設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても, 設置認可時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
9	507	0	516	9	543	0	552	
				[0]	[36]	[0]	[36]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	現代社会と法	2	1・2前	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
2	日本と諸外国の政治Ⅰ	2	1・2・3・4前	一般	選択	教員の退職のため。
3	日本と諸外国の政治Ⅱ	2	1・2・3・4後	一般	選択	教員の退職のため。
4	大学生活と学習	2	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
5	フィールド情報学入門	2	1・2・3・4前	一般	選択	教員の退職のため。
6	心理学Ⅱ	2	1・2後	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
7	文学論	2	1・2・3・4後	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
8	芸術と文化Ⅰ	2	1・2前	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
9	芸術と文化Ⅱ	2	1・2後	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
10	芸術と文化Ⅲ	2	1・2前後	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
11	欧米の歴史	2	1・2前	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
12	障害と共生Ⅰ	2	1・2前	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
13	障害と共生Ⅱ	2	1・2・3前	一般	選択	教員の退職のため。
14	環境と社会	1	1・2・3・4前後	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
15	衣生活の科学	2	1・2前	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
16	地域と食文化	2	1・2後	一般	選択	教員の退職のため。
17	日本語リテラシーⅠ	2	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
18	コミュニケーショントレーニング	1	1・2前	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
19	ドイツ語会話Ⅰ	1	1前	一般	選択	隔年開講のため。
20	フランス語会話Ⅰ	1	1前	一般	選択	隔年開講のため。
21	ロシア語会話Ⅰ	1	1前	一般	選択	隔年開講のため。
22	中国語会話Ⅰ	1	1前	一般	選択	隔年開講のため。
23	朝鮮語会話Ⅰ	1	1後	一般	選択	隔年開講のため。
24	実践ドイツ語会話Ⅰ	1	2前	一般	選択	隔年開講のため。
25	実践中国語会話Ⅰ	1	2後	一般	選択	隔年開講のため。
26	実践朝鮮語会話Ⅰ	1	2前	一般	選択	隔年開講のため。
27	実践フランス語会話Ⅰ	1	2前	一般	選択	隔年開講のため。
28	実践ロシア語会話Ⅰ	1	2前	一般	選択	隔年開講のため。
29	臨床心理学外国語文献演習	1	2・3前	一般	選択	カリキュラム編成調整のため。
30	生理心理学外国語文献講読Ⅰ	1	2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため。
31	外国語発展演習Ⅰ	2	3, 4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
32	外国語発展演習Ⅱ	2	3, 4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
33	住環境科学Ⅰ(環境共生住居論)	2	2, 3後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
34	衣生活素材論	2	2, 3前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
35	衣生活消費論	2	2, 3後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
36	食生活論	2	2, 3後	専門	選択	教員の退職のため。
37	食生活環境論(地域と食文化)	2	2, 3前	専門	選択	教員の退職のため。
38	言語コミュニケーション概論	2	2, 3前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
39	芸術学概論	2	2, 3後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
40	美術概論	2	2, 3前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。

41	音楽学概論	2	2,3後	専門	選択	カリキュラム編成調整のため。
42	音楽文化論	2	2,3前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
43	食生活資源論	2	2,3,4後	専門	選択	教員の退職のため。
44	食生活実験・演習Ⅱ (調理科学実験)	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
45	文化地理学	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
46	世界地誌	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
47	地域環境野外実験Ⅲ	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
48	地域環境野外実験Ⅳ	2	2,3,4通	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
49	心理統計法	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
50	心理学特殊講義Ⅱ(家族心理学)	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
51	心理学特殊講義Ⅲ(生理心理学)	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
52	心理学特殊講義Ⅳ(人間関係の心理学)	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
53	心理学特別演習(臨床ケーススタディ)	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
54	日本古代中世史演習Ⅲ	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
55	日本古代中世史演習Ⅳ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
56	日本史実習Ⅱ	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
57	日本史実習Ⅳ	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
58	日本近世近代史演習Ⅲ	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
59	日本近世近代史演習Ⅳ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
60	日本文学論Ⅱ(古典文学)	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
61	日本文学論Ⅳ(近代文学)	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
62	日本文学論演習Ⅱ(古典文学)	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
63	日本文学論演習Ⅴ(近代文学)	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
64	日本文学論演習Ⅵ(近代文学)	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
65	日本語学Ⅱ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
66	日本語学演習Ⅲ	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
67	日本語学演習Ⅳ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
68	美術文化論Ⅱ	2	2,3,4後	専門	選択	カリキュラム編成調整のため。
69	音楽学演習	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
70	東洋史Ⅲ	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
71	東洋史Ⅳ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
72	アジア歴史文化論演習Ⅲ	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
73	アジア歴史文化論演習Ⅳ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
74	中国社会文化論Ⅰ	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。

75	中国社会文化論Ⅱ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
76	中国社会文化論演習Ⅰ	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
77	中国社会文化論演習Ⅱ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
78	韓国朝鮮社会論	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
79	韓国朝鮮研究文献講読Ⅱ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
80	日韓・日朝関係史Ⅱ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
81	西洋史文献講読Ⅰ	2	2,3,4後	専門	選択	カリキュラム編成調整のため。
82	西洋史文献講読Ⅱ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
83	西洋史文献講読Ⅲ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
84	西洋史演習Ⅰ	2	2,3,4後	専門	選択	カリキュラム編成調整のため。
85	思想演習Ⅰ	2	3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
86	近現代哲学Ⅱ	2	2,3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
87	比較思想論Ⅱ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
88	欧米文化研究Ⅳ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
89	言語文化特論Ⅱ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
90	表象文化特論Ⅱ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
91	美術文化論Ⅰ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
92	造形文化論	2	3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
93	言語学特論Ⅰ	2	2,3,4後	専門	選択	カリキュラム編成調整のため。
94	言語学特論Ⅱ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
95	言語学研究	2	3,4前	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
96	言語コミュニケーション特論Ⅱ	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
97	言語コミュニケーション研究	2	2,3,4前	専門	選択	カリキュラム編成調整のため。
98	美術演習	2	3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。
99	工芸材料演習	2	2,3,4後	専門	選択	教育的配慮によるクラス規模維持のため隔年開講としたため。

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 ※該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

隔年開講やカリキュラム調整のためやむなく未開講となったが、選択科目であるため、他の科目を履修することで教育上特に問題がなく、学生への影響はないものとする。また、学生に対しては「平成29年度教養基礎教育学習ガイド」や「開設講義一覧」で周知済みである。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{99}{516} = \boxed{19.18}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	258,144 m ²	0 m ²	0 m ²	258,144 m ²			
	運動場用地	76,253 m ²	0 m ²	0 m ²	76,253 m ²			
	小 計	334,397 m ²	0 m ²	0 m ²	334,397 m ²			
	そ の 他	104,058 m ²	0 m ²	0 m ²	104,058 m ²			
	合 計	438,455 m ²	0 m ²	0 m ²	438,455 m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
		132,654 m ² (132,654 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	132,654 m ² (132,654 m ²)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 語学学習の充実を図るため(26)		
	99 室	130 室	543 室	14 室 (補助職員 4 人)	65 室 補助職員 10 人			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数				
		教育文化学部 地域文化学科		39 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分を含む。
	教育文化学部	536,872 [171,093] (536,872 [171,093])	12,640 [4,311] (12,640 [4,311])	6,378 [5,154] (6,378 [5,154])	4,136 (4,136)	29,604 (29,604)	19,655 (19,655)	
	計	536,872 [171,093] (536,872 [171,093])	12,640 [4,311] (12,640 [4,311])	6,378 [5,154] (6,378 [5,154])	4,136 (4,136)	29,604 (29,604)	19,655 (19,655)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	6,321 m ²		667		582,537			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
	7,908 m ²		陸上競技場, 野球場, 多目的運動場, テニスコート, プール					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		—						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	秋 田 大 学								備 考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定	容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次人		人		倍			
《 A C 対象学部等 》										
国際資源学部									秋田市手形学園町1番1号	
国際資源学科	4	120	—		480	学士 (資源学)	1.02	平成26		
教育文化学部									秋田市手形学園町1番1号	
学校教育課程	4	110	—		440	学士 (学校教育)	1.04	平成10		平成26年度入学定員増(10人)
地域文化学科	4	100	—		400	学士 (地域文化)	1.02	平成26		
地域科学課程	4	—	—		—	学士 (地域科学)	—	平成10		
国際言語文化課程	4	—	—		—	学士 (国際言語文化)	—	平成10		
人間環境課程	4	—	—		—	学士 (人間環境)	—	平成10		
医学部									秋田市本道一丁目1の1	
医学科	6	124	2年次 5		759	学士 (医学)	1.00	昭和45		平成27年度入学定員増(2人)
保健学科	4	106	3年次 14		452	学士 (保健学) 学士 (看護学)	1.05	平成14		
理工学部									秋田市手形学園町1番1号	
生命科学科	4	45			180	学士 (理学)	0.99	平成26		
物質科学科	4	110			440	学士 (理工学)	1.02	平成26		
数理・電気電子 情報学科	4	120			480	学士 (理学) 学士 (工学)	1.07	平成26		
システムデザイン 工学科	4	120			480	学士 (工学)	1.09	平成26		
各学科共通			3年次 12		12					
工学資源学部									秋田市手形学園町1番1号	
地球資源学科	4	—	—		—	学士 (資源学) 学士 (工学)	—	平成10		平成26年度より 学生募集停止
環境応用化学科	4	—	—		—	学士 (工学)	—	平成20		
生命化学科	4	—	—		—	学士 (工学) 学士 (理学)	—	平成20		
材料工学科	4	—	—		—	学士 (工学)	—	平成10		
情報工学科	4	—	—		—	学士 (工学)	—	平成10		
機械工学科	4	—	—		—	学士 (工学)	—	平成10		
電気電子工学科	4	—	—		—	学士 (工学)	—	平成10		
土木環境工学科	4	—	—		—	学士 (工学)	—	平成10		
各学科共通			3年次 12		—					

大学院国際資源学研究科 (博士前期課程)								秋田市手形学園町1番1号	
資源地球科学専攻	2	17	—	34	修士 (資源学)	0.82	平成28		
資源開発環境学専攻	2	23	—	46	修士 (資源学) 修士 (工学)	0.71	平成28		
(博士後期課程)									
資源学専攻	3	10	—	20	博士 (資源学) 博士 (工学) 博士 (理学)	0.65	平成28		
大学院教育学研究科 (修士課程)								秋田市手形学園町1番1号	
心理教育実践専攻	2	6	—	12	修士 (教育学)	1.08	平成28		平成28年度より 学生募集停止
学校教育専攻	2	—	—	—	修士 (教育学)	—	平成元		
教科教育専攻	2	—	—	—	修士 (教育学)	—	平成元		
(専門職学位課程)									
教職実践専攻	2	20	—	40	教職修士 (専門職)	1.12	平成28		
大学院医学系研究科 (修士課程)								秋田市内本道一丁目1の1	
医科学専攻	2	5	—	10	修士 (医科学)	0.30	平成19		
(博士前期課程)									
保健学専攻	2	12	—	24	修士 (看護学) 修士 (リハビリテーション科学)	1.04	平成19		
(博士後期課程)									
保健学専攻	3	3	—	9	博士 (保健学)	1.11	平成21		
(博士課程)									
医学専攻	4	30	—	120	博士 (医学)	0.97	平成19		
大学院理工学研究科 (博士前期課程)								秋田市手形学園町1番1号	
生命科学専攻	2	15	—	30	修士 (理学)	0.76	平成28		
物質科学専攻	2	42	—	84	修士 (理工学)	0.79	平成28		
数理・電気電子 情報学専攻	2	45	—	90	修士 (理学) 修士 (工学)	1.07	平成28		
システムデザイン 工学専攻	2	36	—	72	修士 (工学)	0.97	平成28		
共同ライフサイクル デザイン工学専攻	2	12	—	24	修士 (工学)	1.00	平成28		

(博士後期課程)												
総合理工学専攻	3	10	—	20	博士 (理学) 博士 (理工学) 博士 (工学)	1.05	平成28					
大学院工学資源学研究所										秋田市手形学園町1番1号		
(博士前期課程)												
地球資源学専攻	2	—	—	—	修士 (工学) 修士 (資源学)	—	平成14					
環境応用化学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成24					
生命科学専攻	2	—	—	—	修士 (理学)	—	平成24					
材料工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成14					
情報工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成14					
機械工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成14					
電気電子工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成14					
土木環境工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成14					
共同ライフサイクル デザイン工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成24					
(博士後期課程)												
資源学専攻	3	—	—	—	博士 (工学) 博士 (資源学)	—	平成14					
生命科学専攻	3	—	—	—	博士 (理学)	—	平成26					
機能物質工学専攻	3	—	—	—	博士 (工学)	—	平成14					
生産・建設工学専攻	3	—	—	—	博士 (工学)	—	平成14					
電気電子情報 システム工学専攻	3	—	—	—	博士 (工学)	—	平成14					

平成28年度より
学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<教育文化学部 地域文化学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	池村 好道 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 日本国憲法	専任	講師	棟久 敬 ()	平成28年4月	初年次ゼミ 日本国憲法	平成27年3月 池村好道教授退職のため 担当教員変更(28)
				現代社会と法	専任	教授	池村一好道 ()	平成26年4月	現代社会と法	カリキュラム編成調整により 未開講(29) カリキュラム編成調整により 未開講(28) 担当教員退職のため未開講 (27)
				秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 地方自治法 行政法Ⅰ 行政法Ⅱ 行政法Ⅲ 法律学判例演習Ⅰ(行政法) 法律学判例演習Ⅱ(行政法) 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	講師	棟久 敬 ()	平成28年4月	秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 地方自治法 行政法Ⅰ 行政法Ⅱ 行政法Ⅲ 法律学判例演習Ⅰ(行政法) 法律学判例演習Ⅱ(行政法) 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	平成27年3月 池村好道教授退職のため 担当教員変更(28)
専任	教授	石黒 純一 ()	平成26年4月	初年次ゼミ						平成27年3月 石黒純一教授退職(27) 担当授業科目は、複数教員 が開講するため、支障はない。
				衣生活の科学	専任	教授	石黒 純一 ()	平成26年4月	衣生活の科学	カリキュラム編成調整により 未開講(29) カリキュラム編成調整により 未開講(28) 教員の退職により27年度未 開講(27)
				秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ						複数教員が担当するため、 支障はない(27) 共同担当科目のため他の教 員が担当(27)
				衣生活素材論 衣生活消費論 生活科学基礎ゼミⅠ※ 生活科学基礎ゼミⅡ※ 衣生活実践論 衣生活実験・演習Ⅰ(素材・物性実験) 衣生活実験・演習Ⅱ(消費科学実験)	兼任	講師	石黒 純一 ()	平成27年4月	衣生活素材論 衣生活消費論	教員の退職による職名変更 (27)
				衣生活実践論 衣生活実験・演習Ⅰ(素材・物性実験) 衣生活実験・演習Ⅱ(消費科学実験)	兼任	講師	石黒 純一 ()	平成27年4月	衣生活実践論 衣生活実験・演習Ⅰ(素材・物性実験) 衣生活実験・演習Ⅱ(消費科学実験)	教員の退職による職名変更 (27)
				地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究						共同担当科目のため他の教 員が担当(27) 複数教員が開講するため、 支障はない(27)
専任	教授	上田 晴彦 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 星の世界 情報処理入門 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 地域統計技法B 情報科学概論 プレゼンテーション技法 社会データ分析 プログラミング応用 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	教授	上田 晴彦 ()	平成28年4月	コンピュータシミュレーション入門	教育課程の充実を図るため 科目を追加(28)
				初年次ゼミ 地理と地誌Ⅰ 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 人文地理学概論	専任	准教授	榎村(福永) 円香()	平成29年4月	人文地理学概論	カリキュラム編成調整によ る担当教員の変更(29)
専任	教授	篠原 秀一 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 経済地理学 文化地理学 地誌学概論						

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
				日本地誌 世界地誌 地域振興論基礎 地域生活学概論※ 観光地域論 地域環境基礎実験実習Ⅰ※ 地域環境基礎実験実習Ⅱ※ 地域統計分析演習※ 地域環境野外実験Ⅰ※ 地域環境野外実験Ⅴ 地域環境野外実験Ⅵ 地理学演習※ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究							
					専任	准教授	植村(福永)円香()	平成29年4月	地域振興論基礎		カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
					専任	准教授	植村(福永)円香()	平成29年4月	地域環境野外実験Ⅵ		カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
専任	教授	柴田 健()	平成26年4月	初年次ゼミ 心理学Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 心理学概論※ 心理学特殊講義Ⅱ(家族心理学) コミュニケーション心理学演習 臨床心理学概論※ 心理学研究法演習Ⅰ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究							
					専任	准教授	宮野 素子()	平成28年4月	心理学Ⅱ		カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28)
専任	教授	林 良雄()	平成26年4月	初年次ゼミ コンピュータの科学 情報処理入門 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 地域統計学基礎 情報発信技法 地域社会基礎ゼミ メディアリテラシー 地域情報処理 地域データベース論 マルチメディア技法Ⅰ マルチメディア技法Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究							
											平成28年3月 上田由紀子教授退職(28) 担当授業科目は、複数教員が開講するため、支障はない。
					専任	准教授	中尾 信一()	平成28年4月	英語活用法Ⅰ		平成28年3月 上田由紀子教授退職のため担当教員変更(28)
					専任	准教授	大西 洋一()	平成28年4月	英語活用法Ⅱ		
											複数教員が担当するため、支障はない(28) 共同担当科目のため他の教員が担当(28)
専任	教授	上田 由紀子()	平成26年4月	初年次ゼミ 大学英語Ⅲ 英語活用法Ⅰ 英語活用法Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 言語学研究 言語学概論 言語学特論Ⅰ 言語学特論Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究							平成28年3月 上田由紀子教授退職のため担当教員変更(28)
					兼任	講師	阿部 潤()	平成28年4月	言語学研究 言語学概論		平成28年3月 上田由紀子教授退職のため担当教員変更(28)
					専任	教授	上田由紀子()	平成26年4月	言語学特論Ⅰ		平成28年3月 上田由紀子教授退職(28)
					兼任	講師	阿部 潤()	平成28年4月	言語学特論Ⅱ		平成28年3月 上田由紀子教授退職のため担当教員変更(28)
											共同担当科目のため他の教員が担当(28) 複数教員が開講するため、支障はない(28)
専任	教授	勝守 真()	平成26年4月	初年次ゼミ 科学史・科学哲学 秋田学基礎※ 地域学基礎							

設置時の計画					変更状況					備考			
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名				
				人間文化基礎ゼミ 哲学概論 近現代哲学Ⅰ 近現代哲学Ⅱ 比較思想論Ⅰ 比較思想論Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究									
専任	教授	川東 雅樹 ()	平成26年4月	教養ゼミナール1 (現代社会) 教養ゼミナール2 (現代社会) 教養ゼミナール1 (人間と文化) 教養ゼミナール2 (人間と文化) 教養ゼミナール1 (科学の探究) 教養ゼミナール2 (科学の探究) 教養ゼミナール1 (生活と保健) 教養ゼミナール2 (生活と保健) 教養ゼミナール1 (地域社会) 教養ゼミナール2 (地域社会) 教養ゼミナール1 (技能の活用) 教養ゼミナール2 (技能の活用) 秋田大学論	兼任	教授	後藤 猛 長谷川 仁志	平成28年4月 平成26年4月	教養ゼミナール1 (現代社会) 教養ゼミナール2 (現代社会) 教養ゼミナール1 (人間と文化) 教養ゼミナール2 (人間と文化) 教養ゼミナール1 (科学の探究) 教養ゼミナール2 (科学の探究) 教養ゼミナール1 (生活と保健) 教養ゼミナール2 (生活と保健) 教養ゼミナール1 (地域社会) 教養ゼミナール2 (地域社会) 教養ゼミナール1 (技能の活用) 教養ゼミナール2 (技能の活用) 秋田大学論	責任教員の交代による担当教員の変更(28) 責任教員の交代による担当教員の変更(26)			
				現代社会と経済	兼任	教授	後藤 猛 長谷川 仁志	平成28年4月 平成26年4月	現代社会と経済Ⅱ	責任教員の交代による担当教員の変更(28) 責任教員の交代による担当教員の変更(26) カリキュラム編成調整による科目名称の変更(26)			
				初年次ゼミ ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語活用法Ⅰ ドイツ語活用法Ⅱ									
				秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 外国語発展演習Ⅰ※ 外国語発展演習Ⅱ 外国語発展演習Ⅲ 外国語発展演習Ⅳ 芸術文化論※ 言語文化論Ⅰ 表象文化論 欧米文化研究Ⅰ 表象文化特論Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究									
					兼任	講師	横溝 眞理	平成27年4月	ドイツ語活用法Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)			
					兼任	講師	横溝 眞理	平成27年4月	外国語発展演習Ⅲ	担当教員の変更(29)			
専任	教授	志立 正知 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 日本の古典文学 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 古典文学概論 日本文学論Ⅰ (古典文学) 日本文学論Ⅱ (古典文学) 日本文学論演習Ⅰ (古典文学) 日本文学論演習Ⅱ (古典文学) 日本文化基礎論※ 地域文化概論 地域文化論演習 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究									
専任	教授	大橋 純一 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 日本語表現の諸相 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 日本語概論 日本語文化論 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ 日本語学演習Ⅲ									

設置時の計画					変更状況					備考			
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名				
				日本語学演習Ⅳ 日本文化基礎論 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究									
専任	教授	立花 希一 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 倫理と人間 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 倫理学概論 西洋思想論(ヘブライズム) 現代思想Ⅰ 現代思想Ⅱ 思想演習Ⅰ 思想演習Ⅱ 西洋思想特論(ヘブライズム) 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究									
専任	教授	長谷川 章 ()	平成26年4月	初年次ゼミ ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ ロシア語会話Ⅰ ロシア語会話Ⅱ ロシア語活用法Ⅰ ロシア語活用法Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 外国語発展演習Ⅰ 外国語発展演習Ⅱ 外国語発展演習Ⅲ 外国語発展演習Ⅳ 国際文化理解 地域比較文化論 欧米文化研究Ⅲ 欧米文化研究Ⅳ 映像文化特論 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	兼任	講師	Nezamutdinov Victor ()	平成29年4月 平成26年4月	ロシア語会話Ⅰ	両年開講により29年度未開講(29) 内容の充実を図るため担当教員を変更(26)			
								平成26年4月	ロシア語会話Ⅱ	内容の充実を図るため担当教員を変更(26)			
専任	教授	渡部 育子 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 男女共同参画社会論 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 環境歴史学概論 日本国家史論 日本文化基礎論※ 日本古代中世史演習Ⅰ 日本古代中世史演習Ⅱ 日本古代中世史演習Ⅲ 日本古代中世史演習Ⅳ 日本史実習Ⅰ 日本史実習Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	兼任	准教授	山名 裕子 ()	平成29年4月	男女共同参画社会論	平成29年3月 渡部育子教授退職(29) 担当授業科目は、複数教員が開講するため、支障はない。			
												責任教員の交代による教員変更(29)	
					兼任	講師	脳野 博 ()	平成29年4月	環境歴史学概論	複数教員が担当するため、支障はない(29)			
					兼任	講師	白根 晴大 ()	平成29年4月	日本国家史論	共同担当科目のため他の教員が担当(29)			
					兼任	講師	渡部 育子 ()	平成29年4月	日本古代中世史演習Ⅰ 日本古代中世史演習Ⅱ	平成29年3月 渡部育子教授退職のため担当教員変更(29)			
					専任	教授	渡部 育子 ()	平成26年4月	日本古代中世史演習Ⅲ 日本古代中世史演習Ⅳ	共同担当科目のため他の教員が担当(29)			
					兼任	講師	渡部 育子 ()	平成29年4月	日本史実習Ⅰ	教員の退職による職名変更(29)			
					専任	教授	渡部 育子 ()	平成26年4月	日本史実習Ⅱ	平成29年3月 渡部育子教授退職(29)			
													共同担当科目のため他の教員が担当(29)
専任	教授	渡辺 英夫 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 秋田の歴史 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ									

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				日本史概論 交通文化史論 日本文化基礎論 日本史実習Ⅲ 日本史実習Ⅳ 日本近世近代史演習Ⅰ 日本近世近代史演習Ⅱ 日本近世近代史演習Ⅲ 日本近世近代史演習Ⅳ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究						
専任	教授	MORITA EMMA SIMONA ()	平成26年4月	初年次ゼミ 大学英語Ⅲ 英語活用法Ⅰ 英語活用法Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 言語コミュニケーション概論 言語コミュニケーション特論Ⅰ 言語コミュニケーション特論Ⅱ 言語コミュニケーション研究 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究						平成28年3月 MORITA EMMA SIMONA教授退職 担当授業科目は、複数教員が開講するため、支障はない(28)
					専任	准教授	中尾 信一 ()	平成28年4月	英語活用法Ⅰ	平成28年3月 MORITA EMMA SIMONA教授退職に伴う担当教員の変更(28)
					専任	准教授	大西 洋一 ()	平成28年4月	英語活用法Ⅱ	複数教員が担当するため、支障はない(28) 共同担当科目のため他の教員が担当(28)
					兼任	講師	五十嵐 啓太 ()	平成28年4月	言語コミュニケーション概論 言語コミュニケーション特論Ⅰ	平成28年3月 MORITA EMMA SIMONA教授退職に伴う担当教員の変更(28)
					専任	教授	MORITA-EMMA SIMONA ()	平成26年4月	言語コミュニケーション特論Ⅱ 言語コミュニケーション研究	平成28年3月 MORITA EMMA SIMONA教授退職 共同担当科目のため他の教員が担当(28) 複数教員が開講するため、支障はない(28)
専任	准教授	池本 敦 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 食と健康 基礎生命科学 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 健康栄養学 地域食品健康論 子どもの食と栄養 地域資源活用論 地域生活学概論 生活科学基礎ゼミⅠ 生活科学基礎ゼミⅡ 栄養生化学特論 地域食資源活用実験・演習 健康栄養学実験・演習 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	教授	池本 敦 ()	平成27年10月		昇任による職名の変更(28)
専任	准教授	石沢 真貴 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 社会と家族 秋田の自然と文化 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 地域社会学概論 現代社会論 社会調査論 福祉社会論 地域環境基礎実験実習Ⅰ 地域環境基礎実験実習Ⅱ 地域環境野外実験Ⅰ 地域環境野外実験Ⅱ 地域社会学演習 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	教授	石沢 真貴 ()	平成27年10月		昇任による職名の変更(28)
専任	准教授	北島 正人 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 心理学Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ					心理学Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員削除(28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				教育臨床概論Ⅱ 心理学概論 臨床心理学概論 心理学研究法演習Ⅲ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究						
専任	准教授	高橋 さち子 ()	平成26年4月	初年次ゼミ マクロ経済学入門 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 国際経済論 公共政策学概論 環境計画論 情報化社会論 公共政策学 環境政策演習Ⅰ 環境政策演習Ⅱ 公共政策外国書講読(環境政策) 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究						
専任	准教授	佐々木 重雄 ()	平成26年4月	初年次ゼミ コンピュータの科学 情報処理入門 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ プログラミング入門 プログラミング入門演習 地域統計技法A インターネット活用技法Ⅰ インターネット活用技法Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究						
専任	准教授	成田 憲二 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 生態学概論 自然環境論 環境データ分析 地域環境基礎実験実習Ⅰ 地域環境基礎実験実習Ⅱ 地域統計分析演習 地域環境野外実験Ⅰ 地域環境野外実験Ⅲ 生態学演習 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	准教授	成田 憲二 ()	平成28年4月	フィールド活動の基礎	教育課程の充実を図るため科目を追加(28)
専任	准教授	西川 竜二 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 自然環境と住まい 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 住居学概論 住生活調査・演習Ⅰ(冬季・室内環境) 地域生活学概論 住環境科学Ⅰ(環境共生住居論) 住環境科学Ⅱ(住環境と健康) 生活科学基礎ゼミⅠ 生活科学基礎ゼミⅡ 住生活調査・演習Ⅱ(夏季・地域環境) 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	准教授	林 武司 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 地理と地誌Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 自然地理学概論 水文学Ⅰ(水循環論) 水文学Ⅱ(水環境論) 地域環境基礎実験実習Ⅰ 地域環境基礎実験実習Ⅱ 地域統計分析演習 地域環境野外実験Ⅰ 地域環境野外実験Ⅳ 地理学演習 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	教授	林 武司 ()	平成27年10月		昇任による職名の変更(28)
					専任	教授 准教授	林 武司 ()	平成28年4月 平成27年4月	秋田の自然と文化	教員の退職による担当教員の変更(27)
専任	准教授	宮野 素子 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 生徒の理解と指導 心理学概論 心理学特殊講義Ⅴ(対人理解の心理学) 臨床心理学概論 心理学研究法演習Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究						
専任	准教授	和泉 浩 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 社会と地域 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 社会学概論 社会学 芸術文化論 環境社会学 芸術・文化と社会 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 公共政策外国書講読(社会学) 音楽社会学 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	教授	和泉 浩 ()	平成28年10月		昇任による職名の変更(29)
専任	准教授	内田 昌功 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 中国語Ⅰ 中国語活用法Ⅰ 中国語活用法Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 東洋史概論 東洋史Ⅰ 東洋史Ⅲ 国際文化理解 東洋史Ⅱ 東洋史Ⅳ アジア歴史文化論演習Ⅰ アジア歴史文化論演習Ⅱ アジア歴史文化論演習Ⅲ アジア歴史文化論演習Ⅳ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究						
専任	准教授	高村 竜平 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 朝鮮語Ⅰ 朝鮮語Ⅱ	兼任	講師	佐々木眞砂子	平成26年4月	朝鮮語Ⅱ	異文化理解のため韓国・朝鮮の文化に精通した教員に変更(26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				朝鮮語会話Ⅰ 朝鮮語会話Ⅱ 実践朝鮮語会話Ⅰ 実践朝鮮語会話Ⅱ 朝鮮語活用法Ⅰ 朝鮮語活用法Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 外国語発展演習Ⅰ 外国語発展演習Ⅱ 外国語発展演習Ⅲ 外国語発展演習Ⅳ 韓国朝鮮研究入門 比較民俗文化論 韓国朝鮮社会論 韓国朝鮮研究文献講読Ⅰ 韓国朝鮮研究文献講読Ⅱ 日韓・日朝関係Ⅰ 日韓・日朝関係Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	兼任 講師		金京淑	平成26年4月	朝鮮語会話Ⅰ 朝鮮語会話Ⅱ	母語話者教員の指導による授業を行うため担当教員を変更(26)
					兼任 講師		金孝卿	平成26年4月	実践朝鮮語会話Ⅰ 実践朝鮮語会話Ⅱ	
専任	准教授	佐藤 猛 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 欧米の歴史 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 西洋史概論 西洋国家史論 西洋史文献講読Ⅰ 西洋史文献講読Ⅱ 西洋史文献講読Ⅲ 西洋史文献講読Ⅳ 西洋史演習Ⅰ 西洋史演習Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	准教授	佐藤 猛 ()	平成26年4月	欧米の歴史	カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 担当教員が海外派遣中のため27年度未開講(27)
専任	准教授	佐々木(秋田)千佳 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 芸術と文化Ⅲ 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 美術概論 美術文化論Ⅰ 美術文化論Ⅱ 美術演習 芸術文化論 芸術学概論 造形文化論 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	准教授	佐々木(秋田)千佳 ()	平成26年4月	芸術と文化Ⅲ	カリキュラム編成調整により未開講(29)
専任	准教授	大西 洋一 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 大学英語Ⅰ 大学英語Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 英語圏現代文化論 言語文化特論Ⅰ 言語文化特論Ⅱ 表象文化特論Ⅰ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究						
					兼担	准教授	Paterson Adrian ()	平成29年4月	大学英語Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					専任	准教授	大西 洋一 ()	平成29年4月	大学英語Ⅲ	カリキュラム編成調整による追加(29)
専任	准教授	辻野 稔哉 ()	平成26年4月	初年次ゼミ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語活用法Ⅰ フランス語活用法Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 外国語発展演習Ⅰ 外国語発展演習Ⅱ 外国語発展演習Ⅲ 外国語発展演習Ⅳ 言語文化論Ⅱ 映像文化論Ⅰ 欧米文化研究Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究						
専任	准教授	中尾 信一 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 大学英語Ⅰ 大学英語Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 国際文化理解 映像文化論Ⅱ 言語文化特論Ⅲ 表象文化特論Ⅲ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	兼任	講師	堀川 静夫	平成29年4月	大学英語Ⅰ 大学英語Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
					専任	准教授	中尾 信一 ()	平成29年4月	大学英語Ⅲ	カリキュラム編成調整による追加(29)
専任	准教授	武内 恵美子 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 芸術と文化Ⅰ 芸術と文化Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 音楽学概論 音楽文化論 音楽史Ⅰ 音楽史Ⅱ 民族音楽学 音楽学演習 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	准教授	武内 恵美子 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 芸術と文化Ⅰ 芸術と文化Ⅱ	平成26年3月 武内恵美子准教授退職(26) 担当授業科目は、複数教員が開講するため、支障はない。 カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 教員が退職したため27年度未開講(27) 平成26年3月退職(26)
					兼任	教授	吉澤 恭子 ()	平成27年4月	音楽学概論 音楽文化論 音楽史Ⅰ 音楽史Ⅱ 民族音楽学 音楽学演習	複数教員が担当するため、支障はない(26) 共同担当科目のため他の教員が担当(26) 平成26年3月 武内恵美子准教授退職のため担当教員変更(27)
										共同担当科目のため他の教員が担当(26) 複数教員が開講するため、支障はない(26)
					専任	准教授	萩原 史朗 ()	平成27年10月	初年次ゼミ 現代社会と経済Ⅲ 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ ミクロ経済学概論 ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ 計量経済学 財政学 経済学演習Ⅲ 経済学演習Ⅳ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	教員の採用(28)
専任	准教授	選考中	平成26年4月	初年次ゼミ 秋田学基礎※ 地域学基礎					初年次ゼミ 秋田学基礎※ 地域学基礎	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				地域社会基礎ゼミ 経済学概論 マクロ経済学概論 ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ マクロ経済学 経済学演習Ⅰ 経済学演習Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	講師	荒井 壮一 ()	平成26年4月	地域社会基礎ゼミ 経済学概論 マクロ経済学概論 マクロ経済学 経済学演習Ⅰ 経済学演習Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究 現代社会と経済Ⅰ 金融論Ⅰ 金融論Ⅱ	教員の採用(26) 公共政策領域の授業科目の拡充を図るため、科目を追加(27)
専任	准教授	選考中	平成26年4月	初年次ゼミ 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 地域振興論基礎 地域づくり論 観光地域論 地域環境基礎実験実習Ⅰ 地域環境基礎実験実習Ⅱ 地域統計分析演習 地域環境野外実験Ⅰ 地域環境野外実験Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	准教授 講師	植村(福永) 円香 () ()	平成29年4月 平成26年4月	初年次ゼミ 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 地域振興論基礎 地域づくり論 観光地域論 地域環境基礎実験実習Ⅰ 地域環境基礎実験実習Ⅱ 地域統計分析演習 地域環境野外実験Ⅰ 地域環境野外実験Ⅱ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究 農村と人々の暮らし	昇任による職名の変更(29) 教員の採用(26) 教育課程の充実を図るため科目を追加(28)
専任	准教授	選考中	平成26年4月	初年次ゼミ 現代社会と政治 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 政治学概論 地方自治論 行政学Ⅰ 行政学Ⅱ 現代政治演習Ⅰ 現代政治演習Ⅱ 公共政策外国書講読(政治学) 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	准教授 講師	中澤 俊輔 () ()	平成28年10月 平成26年4月	初年次ゼミ 現代社会と政治 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 政治学概論 地方自治論 行政学Ⅰ 行政学Ⅱ 現代政治演習Ⅰ 現代政治演習Ⅱ 公共政策外国書講読(政治学) 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	昇任による職名の変更(29) 教員の採用(26)
専任	准教授	選考中	平成26年4月	初年次ゼミ 中国語Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 外国語発展演習Ⅰ 外国語発展演習Ⅱ 外国語発展演習Ⅲ 外国語発展演習Ⅳ 中国社会学文化概論 中国社会学文化論Ⅰ 中国社会学文化論Ⅱ 中国社会学文化論Ⅲ 中国社会学文化論Ⅳ 中国社会学文化論演習Ⅰ 中国社会学文化論演習Ⅱ 中国社会学文化論演習Ⅲ 中国社会学文化論演習Ⅳ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	准教授 講師	羽田(関)朝子 () ()	平成29年4月 平成26年4月	初年次ゼミ 中国語Ⅱ 秋田学基礎※ 地域学基礎 人間文化基礎ゼミ 外国語発展演習Ⅰ 外国語発展演習Ⅱ 外国語発展演習Ⅲ 外国語発展演習Ⅳ 中国社会学文化概論 中国社会学文化論Ⅰ 中国社会学文化論Ⅱ 中国社会学文化論Ⅲ 中国社会学文化論Ⅳ 中国社会学文化論演習Ⅰ 中国社会学文化論演習Ⅱ 中国社会学文化論演習Ⅲ 中国社会学文化論演習Ⅳ 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	昇任による職名の変更(29) 教員の採用(26)
専任	講師	小野寺 倫子 ()	平成26年4月	初年次ゼミ くらしと法 日本国憲法 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 法律学概論 環境法	専任	准教授 講師	小野寺 倫子 () 小野寺 倫子 ()	平成27年10月 平成28年4月	日本国憲法	昇任による職名の変更(28) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				民法Ⅰ 民法Ⅱ 民法Ⅲ 法律学判例演習Ⅲ(民法) 法律学判例演習Ⅳ(民法) 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	専任	准教授	小野寺 倫子 ()	平成27年10月		昇任による職名の変更(28)
					専任	准教授	臼木 智昭 ()	平成29年4月	初年次ゼミ 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 経営組織論 地域マーケティング論 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	教員の採用(29)
					専任	講師	飯野 純彦 ()	平成28年10月	初年次ゼミ 現代社会と企業経営 秋田学基礎※ 地域学基礎 地域社会基礎ゼミ 地域生活学概論※ マーケティング概論 マーケティング・マネージメント マーケティング・リサーチ 消費者行動論 マーケティング概論 マーケティング・マネージメント マーケティング・リサーチ 地域マーケティング論 地域連携プロジェクトゼミ 特定地域研究ゼミ 卒業研究プレゼミ 卒業研究	教員の採用(29)
兼任	教授	長沼 誠子 ()	平成26年4月	地域と食文化 地域生活学概論※ 食生活論 食生活環境論(地域と食文化) 生活科学基礎ゼミⅠ※ 生活科学基礎ゼミⅡ※ 食生活資源論 食生活実験・演習Ⅰ(地域食材の調理実習) 食生活実験・演習Ⅱ(調理科学実験)	兼任	教授	長沼 誠子 ()	平成26年4月	地域と食文化	平成29年3月退職(29) 共同担当科目のため他の教員が担当(29)
					兼任	教授	長沼 誠子 ()	平成26年4月	食生活論 食生活環境論(地域と食文化)	平成29年3月退職(29) 共同担当科目のため他の教員が担当(29)
					兼任	教授	長沼 誠子 ()	平成26年4月	食生活資源論	平成29年3月退職(29)
					兼任	准教授	堀江 さおり ()	平成29年4月	食生活実験・演習Ⅰ(地域食材の調理実習)	平成29年3月 長沼誠子教授退職のため担当教員変更(29)
					兼任	教授	長沼 誠子 ()	平成26年4月	食生活実験・演習Ⅱ(調理科学実験)	平成29年3月退職(29)
兼任	教授	高田 知恵子 ()	平成26年4月	臨床心理学外国語文献演習 教育臨床概論Ⅰ 教育心理学実習Ⅰ 教育心理学実習Ⅱ 心理学特殊講義Ⅵ(心理相談の理論と方法) 心理学特別演習(臨床ケーススタディ)	兼任	教授	高田 知恵子 ()	平成26年4月	臨床心理学外国語文献演習	カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28) 教員が退職したため27年度未開講(27)
					専任	教授	柴田 健 ()	平成27年4月	教育臨床概論Ⅰ 教育心理学実習Ⅰ	担当教員の変更(27)
					専任	准教授	宮野 素子 ()	平成29年4月	教育心理学実習Ⅱ	担当教員の変更(29)
					兼任	講師	高田 知恵子 ()	平成28年4月	心理学特殊講義Ⅵ(心理相談の理論と方法) 心理学特別演習(臨床ケーススタディ)	教員の退職による職名変更(28)
兼任	教授	岩田 吉弘 ()	平成26年4月	自然環境と資源Ⅰ 生命と健康Ⅱ 環境放射線学 環境化学 ※ 環境分析化学実験						
兼任	教授	林 信太郎 ()	平成26年4月	天体観測入門 自然災害と防災教育 防災教育実習						
兼任	教授	森 和彦 ()	平成26年4月	初年次ゼミ 発達心理学外国語文献演習 認知心理学外国語文献演習 生涯発達心理学Ⅰ 生涯発達心理学Ⅱ 基礎心理学Ⅰ 基礎心理学Ⅱ 教育心理学実習Ⅰ						
					専任	教授	柴田 健 ()	平成27年4月	教育心理学実習Ⅰ	担当教員の変更(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				教育心理学実習Ⅱ 心理学特殊講義Ⅰ(視覚情報処理)	専任	准教授	宮野 素子 ()	平成29年4月	教育心理学実習Ⅱ	担当教員の変更(29)
兼任	教授	佐々木 和貴 ()	平成26年4月	大学英語Ⅰ 大学英語Ⅱ 大学英語Ⅲ 英文学概論 英語圏文化特論 英語圏文化演習						
兼任	教授	村上 東 ()	平成26年4月	大学英語Ⅰ 大学英語Ⅱ 大学英語Ⅲ 比較文化概論 北米文化史演習 北米文学概論	兼任	講師	高階 悟 ()	平成29年4月	大学英語Ⅰ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
					兼任	准教授	Paterson Adrian ()	平成29年4月	大学英語Ⅲ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
兼任	教授	遠藤 敏明 ()	平成26年4月	北政工芸論 地域工芸比較演習 工芸材料演習						
兼任	教授	新山 喜嗣 ()	平成26年4月	精神医学※ 医学と健康Ⅳ※						
兼任	准教授	佐々木 信子 ()	平成26年4月	消費者教育論 家庭経営学 家庭経営学演習 被服学	兼任	准教授	堀江 さおり ()	平成29年4月		担当教員の変更(29)
					兼任	教授	佐々木 信子 ()	平成29年4月		昇任による職名の変更(29)
兼任	准教授	山崎 義光 ()	平成26年4月	日本の近代文学 日本文学概論 日本文学論 日本文学論Ⅲ(近代文学) 日本文学論Ⅳ(近代文学) 日本文学論演習Ⅲ(近代文学) 日本文学論演習Ⅳ(近代文学) 日本文学論演習Ⅴ(近代文学) 日本文学論演習Ⅵ(近代文学)						
兼任	准教授	清野 秀岳 ()	平成26年4月	自然環境と資源Ⅱ 環境化学※						
兼任	准教授	本谷 研 ()	平成26年4月	気象学概論						
兼任	准教授	石井 照久 ()	平成26年4月	ライフサイエンスⅠ 人間社会と生物学 生物学フィールド実習※	兼任	教授	石井 照久 ()	平成29年4月		昇任による職名の変更(29)
兼任	准教授	清水 貴裕 ()	平成26年4月	心理学Ⅱ 社会心理学外国語文献演習 基礎心理学Ⅰ 教育心理学実習Ⅰ 教育心理学実習Ⅱ 心理学特殊講義Ⅳ(人間関係の心理学) 生徒の理解と指導	兼任	講師	佐々木 典彰 ()	平成28年4月	心理学Ⅱ	カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28)
					専任	教授	柴田 健 ()	平成27年4月	教育心理学実習Ⅰ	担当教員の変更(27)
					専任	准教授	宮野 素子 ()	平成29年4月	教育心理学実習Ⅱ	担当教員の変更(29)
					専任	准教授	宮野 素子 ()	平成29年4月	生徒の理解と指導	担当教員の変更(29)
兼任	准教授	石井 宏一 ()	平成26年4月	情報デザイン入門 コンピュータ支援デザイン演習 情報デザイン演習 構成・デザイン論 構成・基礎造形Ⅰ グラフィックデザイン演習Ⅰ						
兼任	准教授	中野 良樹 ()	平成26年4月	心理学Ⅰ 生理心理学外国語文献講読Ⅰ 生理心理学外国語文献講読Ⅱ 基礎心理学Ⅰ 教育心理学実習Ⅰ 教育心理学実習Ⅱ 教育心理学実習Ⅲ 心理学基礎実験 心理学特殊講義Ⅲ(生理心理学) 心理学特殊講義Ⅶ(社会行動の生理と心理)	兼任	教授	中野 良樹 ()	平成29年4月		昇任による職名の変更(29)
					専任	教授	柴田 健 ()	平成27年4月	教育心理学実習Ⅰ	担当教員の変更(27)
					専任	准教授	宮野 素子 ()	平成29年4月	教育心理学実習Ⅱ	担当教員の変更(29)
					専任	准教授	北島 正人 ()	平成29年4月	教育心理学実習Ⅲ	
					兼任	教授	中野 良樹 ()	平成29年4月		昇任による職名の変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	為我井 壽一 ()	平成26年4月	基礎声楽 声楽アンサンブル	兼任	講師	田中 恵	平成29年4月	基礎声楽	担当教員の追加(29)
兼任	准教授	河又 邦彦 ()	平成26年4月	ライフサイエンスⅡ 生物学フィールド実習※						
兼任	准教授	齋藤 洋 ()	平成26年4月	ピアノⅠ	兼任	講師	大谷 祥子 ()	平成28年4月	ピアノⅠ	平成28年3月 齋藤洋准教授退職のため担当教員変更(28)
兼任	講師	前中 ひろみ ()	平成26年4月	地域マーケティング論	専任	講師	飯野 純彦 ()	平成28年10月	地域マーケティング論	教員の採用による担当教員の変更(29)
兼任	講師	望月 一枝 ()	平成26年4月	ジェンダー論						
兼任	講師	戸倉 三和子 ()	平成26年4月	家庭電気・機械						
兼任	講師	高梨 一彦 ()	平成26年4月	心理統計法						
兼任	講師	四反田 素幸 ()	平成26年4月	音楽通論(作曲法及び編曲法を含む) 指揮法	兼任	講師	石原慎司 ()	平成27年4月	指揮法	教員の採用による担当教員の変更(27)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

5 教員組織の状況

<共通>

(1) 担当教員表

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	教授	内田 隆 ()	平成26年4月	地球の環境と資源Ⅰ 秋田の自然と文化※	兼任	教授	内田 隆 ()	平成26年4月	地球の環境と資源Ⅰ 秋田の自然と文化※	平成29年3月退職(29)
兼任	教授	大場 司 ()	平成26年4月	地球の環境と資源Ⅰ※						
兼任	教授	中村 裕 ()	平成26年4月	日本と諸外国の政治Ⅰ 日本と諸外国の政治Ⅱ	兼任	教授	中村 裕 ()	平成26年4月	日本と諸外国の政治Ⅰ 日本と諸外国の政治Ⅱ	平成29年3月退職(29)
兼任	教授	縄田 浩志 ()	平成26年4月	国際政治経済	兼任	講師	福垣 文昭 ()	平成29年4月	国際政治経済	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
兼任	教授	宮本 律子 ()	平成26年4月	多文化間交流論Ⅰ 多文化間交流論Ⅱ						
兼任	教授	今井 亮 ()	平成26年4月	秋田の自然と文化※						
兼任	教授	佐藤 時幸 ()	平成26年4月	地球の環境と資源Ⅰ※ 地球の環境と資源Ⅱ※						
兼任	教授	石山 大三 ()	平成26年4月	資源循環と科学※ 秋田の自然と文化※	兼任	教授	大場 司 ()	平成27年4月	秋田の自然と文化※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼任	教授	今井 忠男 ()	平成26年4月	地球の環境と資源Ⅱ※						
兼任	教授	柴山 敦 ()	平成26年4月	地球の環境と資源Ⅱ※ 資源循環と科学※						
兼任	教授	藤井 光 ()	平成26年4月	地球の環境と資源Ⅱ※						
兼任	教授	成田 雅樹 ()	平成26年4月	文学論 日本語リテラシーⅠ※	兼任	教授	成田 雅樹 ()	平成26年4月	文学論 日本語リテラシーⅠ※	カリキュラム編成調整により未開講(29)
兼任	教授	佐藤 修司 ()	平成26年4月	教育学Ⅰ 教育経営論 教育制度論 教育行政論 教育の理念 教育の歴史	兼任	助教	鈴木 翔 ()	平成29年4月	教育学Ⅰ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
兼任	教授	奥山 順子 ()	平成26年4月	教育学Ⅱ	兼任	准教授	小池 孝範 ()	平成29年4月	教育の理念	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
兼任	教授	内海 淳 ()	平成26年4月	障害と共生Ⅰ	兼任	教授	内海 淳 ()	平成26年4月	障害と共生Ⅰ	カリキュラム編成調整により未開講(29) 教員の退職により未開講(28) カリキュラム編成調整により27年度未開講(27) カリキュラム編成調整により未開講(26)
兼任	教授	大城 英名 ()	平成26年4月	障害と共生Ⅱ	兼任	教授	大城 英名 ()	平成26年4月	障害と共生Ⅱ	平成29年3月退職(29)
兼任	教授	川村 教一 ()	平成26年4月	科学教育文献講読						
兼任	教授	阿部 昇 ()	平成26年4月	日本語リテラシーⅠ	兼任	教授	阿部 昇 ()	平成26年4月	日本語リテラシーⅠ	カリキュラム編成調整により未開講(29)
兼任	教授	佐々木 雅子 ()	平成26年4月	大学英語Ⅰ 大学英語Ⅱ						
兼任	教授	星 宏人 ()	平成26年4月	大学英語Ⅰ 大学英語Ⅱ	兼任	講師	福山 裕 ()	平成29年4月	大学英語Ⅰ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
								平成29年4月	大学英語Ⅲ	カリキュラム編成調整による担当追加(29)
兼任	教授	佐藤 靖 ()	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ						
兼任	教授	三戸 範之 ()	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ スポーツ理論Ⅰ スポーツ理論Ⅱ	兼任	教授	佐藤 靖 ()	平成29年4月	スポーツ理論Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
兼任	教授	高崎 裕治 ()	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ理論Ⅰ スポーツ理論Ⅱ						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	森田 信博 ()	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ スポーツ理論Ⅰ	兼任	教授	森田 信博 (←)	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ スポーツ理論Ⅰ	教員の退職による担当教員の減員(28)
兼任	教授	長澤 光雄 ()	平成26年4月	スポーツ実技Ⅱ スポーツ理論Ⅱ	兼任	教授	長澤 光雄 (←)	平成26年4月	スポーツ実技Ⅱ	教員の退職による担当教員の減員(28)
兼任	教授	浅沼 義博 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※ がん医療と緩和ケア※	兼任	教授	浅沼 義博 (←)	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※ がん医療と緩和ケア※	平成26年3月退職(26)
兼任	教授	石井 範子 ()	平成26年4月	倫理リテラシー※ 生命と健康Ⅱ※	兼任	教授	石井 範子 (←)	平成26年4月	倫理リテラシー※	カリキュラム編成調整による担当教員の減員(26)
兼任	教授	石川 隆志 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼任	教授	伊藤 登茂子 ()	平成26年4月	がん医療と緩和ケア※						
兼任	教授	大友 和夫 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※	兼任	教授	吉岡 年明 ()	平成27年4月	医学と健康Ⅳ※	平成27年3月大友 和夫教授退職による担当教員の減員(27)
兼任	教授	岡田 恭司 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼任	教授	工藤 俊輔 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※	兼任 兼任	准教授 講師	浅野 朝秋 () 工藤 俊輔 (←)	平成29年4月 平成29年4月	医学と健康Ⅳ※	カリキュラム編成調整による担当教員の減員(29) 本学退職による職名の変更(28)
兼任	教授	兒玉 英也 ()	平成26年4月	がん医療と緩和ケア※						
兼任	教授	後藤 明輝 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅰ※	兼任	教授	長谷川 仁志 ()	平成27年4月	医学と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の減員(27)
兼任	教授	塩谷 隆信 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼任	教授	柴田 浩行 ()	平成26年4月	生命と健康Ⅰ※	兼任	教授	中永 士師明 () 久場 敬司 (←)	平成29年4月 平成27年4月	生命と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の減員(29) カリキュラム編成調整による担当教員の減員(27)
兼任	教授	清水 徹男 ()	平成26年4月	生命と健康Ⅰ※ 秋田の自然と文化※ 情報と知識・技術Ⅰ	兼任	教授	清水 徹男 () 大森 泰文 (←)	平成29年4月 平成27年4月	生命と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の減員(29) カリキュラム編成調整による担当教員の減員(27)
					兼任	准教授	神林 崇 ()	平成28年4月	秋田の自然と文化※	カリキュラム編成調整による担当教員の減員(28)
					兼任	教授	今野 和彦 () 麻生 節夫 (←)	平成29年4月 平成29年4月	情報と知識・技術Ⅰ	責任教員の交代による教員変更(29) 責任教員の交代による変更(28)
兼任	教授	進藤 伸一 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※	兼任	助教	齋藤 明 ()	平成27年4月	医学と健康Ⅳ※	平成27年3月進藤 伸一教授退職による担当教員の減員(27)
兼任	教授	杉山 俊博 ()	平成26年4月	資源循環と科学※	兼任	教授 准教授	久場 敬司 (←) ()	平成27年4月 平成26年4月	資源循環と科学※	昇任による職名の変更(27) 平成26年3月杉山 俊博教授退職による担当教員の減員(26)
兼任	教授	鈴木 圭子 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※						
兼任	教授	妹尾 春樹 ()	平成26年4月	秋田の自然と文化※	兼任	准教授	山崎 正和 ()	平成28年4月	秋田の自然と文化※	平成28年3月妹尾 春樹教授退職による担当教員の減員(28)
兼任	教授	寺田 幸弘 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	兼任 兼任	教授 教授	寺田 幸弘 () 南谷 佳弘 (←)	平成29年4月 平成27年4月	医学と健康Ⅱ※	カリキュラム編成調整による担当教員の減員(29) カリキュラム編成調整による担当教員の減員(27)
兼任	教授	中村 順子 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※						
兼任	教授	橋本 学 ()	平成26年4月	生命と健康Ⅰ※	兼任	教授	清水 宏明 () 田中 正光 (←)	平成29年4月 平成27年4月	生命と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の減員(29) カリキュラム編成調整による担当教員の減員(27)
兼任	教授	美作 宗太郎 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅰ※	兼任	教授	美作 宗太郎 (←)	平成26年4月	医学と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の減員(27)
兼任	教授	村田 勝敬 ()	平成26年4月	生命と健康Ⅱ※	兼任	教授	進藤 隆世志 ()	平成28年4月	生命と健康Ⅱ※	責任教員の交代による担当教員の減員(28)
兼任	教授	湯浅 孝男 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※	兼任	教授	湯浅 孝男 (←)	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※	平成28年3月退職(28)
兼任	教授	吉富 健志 ()	平成26年4月	生命と健康Ⅰ※	兼任	教授	高橋 勉 後藤 明輝 (←)	平成29年4月 平成27年4月	生命と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の減員(29) カリキュラム編成調整による担当教員の減員(27)
兼任	教授	麻生 節夫 ()	平成26年4月	材料の世界※						
兼任	教授	五十嵐 隆治 ()	平成26年4月	情報工学の世界	兼任	教授	五十嵐 隆治 (←)	平成26年4月	情報工学の世界	平成29年3月退職(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	教授	及川 洋 ()	平成26年4月	環境と社会※	兼任	教授	後藤 文彦 ()	平成27年4月	環境と社会※	カリキュラム編成調整により未開講(28) 平成27年3月及川 洋教授退職による担当教員の変更(27)
兼任	教授	小玉 展宏 ()	平成26年4月	材料の世界※						
兼任	教授	後藤 猛 ()	平成26年4月	生命と健康Ⅱ※						
兼任	教授	齊藤 準 ()	平成26年4月	資源循環と科学※	兼任	助教	木下 幸則 ()	平成28年4月	資源循環と科学※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28)
兼任	教授	菅原 勝康 ()	平成26年4月	資源循環と科学※	兼任	准教授	川村 茂 ()	平成27年4月	資源循環と科学※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼任	教授	坪井 ひろみ ()	平成26年4月	倫理リテラシー※	兼任	教授	坪井 ひろみ ()	平成26年4月	倫理リテラシー※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼任	教授	林 滋生 ()	平成26年4月	資源循環と科学※ 生命と健康Ⅱ※						
兼任	教授	原 基 ()	平成26年4月	材料の世界※						
兼任	教授	松富 英夫 ()	平成26年4月	環境と社会※	兼任	教授	松富 英夫 ()	平成26年4月	環境と社会※	カリキュラム編成調整により未開講(28)
兼任	教授	菅原 良 ()	平成26年4月	キャリアデザイン基礎 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザイン総論	兼任	講師	熊谷 朋子 () 渡部 昌平 ()	平成28年4月 平成27年4月	キャリアデザイン基礎 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 平成27年3月菅原 良教授退職による担当教員の変更(27)
兼任	教授	銭谷 秋生 ()	平成26年4月	倫理リテラシー※ 日本語リテラシーⅡ※ 人間形成論Ⅱ-1 人間形成論Ⅱ-2	兼任	講師	熊谷 朋子 ()	平成28年4月	キャリアデザイン総論	後任の授業担当者が決定(28) 平成27年3月菅原 良教授退職(27)
兼任	教授	苗村 育郎 ()	平成26年4月	大学生と健康※	兼任	講師	苗村 育郎 ()	平成28年4月	大学生と健康※	カリキュラム編成調整による担当教員減員(29) 本学退職による職名の変更(28)
					兼任	教授	景山 陽一 ()	平成27年4月	情報工学の世界※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
					兼任	教授	西田 真 ()	平成27年4月	情報工学の世界※	平成29年3月退職(29) オムニバスで開講するため教員を追加(27)
					兼任	教授	水戸部 一孝 ()	平成27年4月	情報工学の世界※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
					兼任	教授	廣川 誠 ()	平成28年4月	医学と健康Ⅰ※	内容の充実を図るため担当教員を追加(28)
					兼任	教授	伏見 雅人 ()	平成28年4月	大学生と健康※	内容の充実を図るため担当教員を追加(28)
					兼任	教授	飯島 克則 ()	平成29年4月	医学と健康Ⅱ※	カリキュラム編成調整による担当教員の追加(29)
					兼任	教授	山本 浩史 ()	平成29年4月	生命と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
					兼任	教授	三浦 昌朋 ()	平成29年4月	生命と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
					兼任	教授	松富 英夫 ()	平成29年4月	津波防災基礎※	教育課程の充実を図るため科目を追加(29)
兼任	准教授	Assmann Stephanie ()	平成26年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語会話Ⅰ 実践ドイツ語会話Ⅰ ドイツ語会話Ⅱ 実践ドイツ語会話Ⅱ	兼任	講師	川村 和宏 ()	平成28年4月	ドイツ語Ⅰ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28)
					兼任	講師	佐藤 三郎 ()	平成26年4月	ドイツ語Ⅰ	平成26年3月Assmann Stephanie准教授退職による担当教員の変更(26)
					兼任	講師	シュルツェーブルコ ()	平成29年4月 平成28年4月	ドイツ語会話Ⅰ 実践ドイツ語会話Ⅰ	隔年開講により29年度未開講(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28)
					兼任	講師	遠藤スサネ ()	平成26年4月	ドイツ語会話Ⅰ 実践ドイツ語会話Ⅰ	平成26年3月Assmann Stephanie准教授退職による担当教員の変更(26)
					兼任	講師	後任未定 遠藤スサネ () 後任未定	平成29年4月 平成28年4月 平成27年4月 平成26年4月	ドイツ語会話Ⅱ 実践ドイツ語会話Ⅱ	隔年開講により29年度開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28)隔年開講 後任の授業担当者が決定(27) 平成26年3月Assmann Stephanie准教授退職による担当教員の変更(26) 平成26年10月の授業に向けて学内で選考中
兼任	准教授	伊藤 恵造 ()	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ スポーツ理論Ⅰ スポーツ理論Ⅱ						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	原 義彦 ()	平成26年4月	生涯学習論		教授		平成27年4月		昇任による職名の変更(27)
兼任	准教授	松本 奈緒 ()	平成26年4月	スポーツ実技 I スポーツ理論 I スポーツ理論 II	兼任	准教授	松本 奈緒 ()	平成26年4月	スポーツ理論 II	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼任	准教授	若手 保彦 ()	平成26年4月	大学英語 I 大学英語 II 大学英語 III	兼任	講師	大八木 敦彦 ()	平成29年4月	大学英語 I	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
					兼任	講師	大八木 敦彦 ()	平成29年4月	大学英語 II	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
兼任	准教授	山名 裕子 ()	平成26年4月	生涯発達心理学 III						
兼任	准教授	細川 和仁 ()	平成26年4月	大学生活と学習	兼任	准教授	細川 和仁 ()	平成26年4月	大学生活と学習	カリキュラム編成調整により未開講(29) カリキュラム編成調整により未開講(28)
兼任	准教授	小池 孝範 ()	平成26年4月	人間形成論 III-1 人間形成論 III-2						
兼任	准教授	安藤 秀明 ()	平成26年4月	がん治療※ 外科手術と手術機器の進化※		教授		平成26年4月	がん治療※ 外科手術と手術機器の進化※ 医学と健康 III※ がん医療と緩和ケア※	昇任による職名の変更(26) 平成26年3月 浅沼 義博教授退職による担当科目の追加(26)
兼任	准教授	大森 泰文 ()	平成26年4月	医学と健康 I ※	兼任	准教授	大森 泰文 ()	平成26年4月	医学と健康 I ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼任	准教授	熊谷 仁 ()	平成26年4月	医学と健康 II ※	兼任	准教授	松橋 保 ()	平成29年4月	医学と健康 II ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
					兼任	准教授	齋藤 元 ()	平成27年4月		カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼任	准教授	煙山 晶子 ()	平成26年4月	がん医療と緩和ケア※						
兼任	准教授	佐々木 久長 ()	平成26年4月	人間関係論 I 人間関係論 II 人権と共生						
兼任	准教授	佐竹 将宏 ()	平成26年4月	医学と健康 IV ※		教授		平成27年4月		昇任による職名の変更(27)
兼任	准教授	百田 芳春 ()	平成26年4月	医学と健康 III ※						
兼任	准教授	山口 典子 ()	平成26年4月	医学と健康 III ※ がん医療と緩和ケア※						
兼任	准教授	佐藤 朗 ()	平成26年4月	医学と健康 II ※	兼任	准教授	佐藤 朗 ()	平成26年4月	医学と健康 II ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼任	准教授	南條 博 ()	平成26年4月	医学と健康 I ※ がん治療※	兼任	准教授	南條 博 ()	平成26年4月	医学と健康 I ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼任	准教授	萩野 俊寛 ()	平成26年4月	環境と社会 ※	兼任	准教授	萩野 俊寛 ()	平成26年4月	環境と社会 ※	カリキュラム編成調整により未開講(28)
兼任	准教授	徳重 英信 ()	平成26年4月	環境と社会 ※	兼任	教授	徳重 英信 ()	平成26年4月	環境と社会 ※	カリキュラム編成調整により未開講(28) 昇任による職名の変更(26)
兼任	准教授	濱岡 秀勝 ()	平成26年4月	環境と社会 ※	兼任	教授	濱岡 秀勝 ()	平成26年4月	環境と社会 ※	カリキュラム編成調整により未開講(28) 昇任による職名の変更(26)
兼任	准教授	日野 智 ()	平成26年4月	環境と社会 ※	兼任	准教授	日野 智 ()	平成26年4月	環境と社会 ※	カリキュラム編成調整により未開講(28)
兼任	准教授	吉村 哲 ()	平成26年4月	資源循環と科学 ※						
兼任	准教授	水田 敏彦 ()	平成26年4月	防災学基礎 I 防災学基礎 II	兼任	准教授	鎌滝 孝信 ()	平成26年4月	防災学基礎 I	カリキュラム編成調整担当教員の変更(26)
						教授		平成26年4月		昇任による職名の変更(26)
兼任	准教授	辻 高明 ()	平成26年4月	フィールド情報学入門	兼任	准教授	辻 高明 ()	平成26年4月	フィールド情報学入門	平成29年3月退職(29)
兼任	准教授	Checketts Randy Kay ()	平成26年4月	文系英会話	兼任	講師	Checketts Randy Kay ()	平成28年4月		本学退職による職名の変更(28)
兼任	准教授	牲川 波都季 ()	平成26年4月	多文化コミュニケーション入門 I 多文化コミュニケーション入門 II	兼任	助教	佐々木 良造 ()	平成26年4月	多文化コミュニケーション入門 I 多文化コミュニケーション入門 II	平成26年3月 牲川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本文化入門 I	兼任	講師 兼任	助教 佐藤 雅彦 (48) 佐々木 良造 ()	平成27年4月 平成26年4月	日本文化入門 I	教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 平成26年3月 牲川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				海外短期研修	兼任	助教	佐々木 良造 () 平田 未季 () 佐々木 良造 ()	平成28年4月 平成27年4月 平成26年4月	海外短期研修	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 平成26年3月 性川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本語2	兼任	助教	佐々木 良造 ()	平成26年4月	日本語2	平成26年3月 性川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本語5-V	兼任 兼任 兼任	助教 講師 助教	佐々木 良造 () 鈴木 恵理子 () 佐々木 良造 ()	平成29年4月 平成27年4月 平成26年4月	日本語5-V	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) 教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 平成26年3月 性川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本語5-VI	兼任 兼任 兼任	助教 講師 助教	佐々木 良造 () 鈴木 恵理子 () 佐々木 良造 ()	平成29年4月 平成28年4月 平成26年4月	日本語5-VI	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 平成26年3月 性川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本社会入門I	兼任 兼任	助教 講師	平田 未季 () 佐藤 雅彦 ()	平成27年4月 平成26年4月	日本社会入門I	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 平成26年3月 性川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本語5-VII	兼任	講師	佐藤 雅彦 ()	平成26年4月	日本語5-VII	平成26年3月 性川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本文化入門II	兼任 兼任	講師 助教	佐藤 雅彦 () Grafstrom-Ben ()	平成29年4月 平成27年4月	日本文化入門II	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) 後任の授業担当者が決定(27) 平成26年3月 性川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26) 平成26年10月の授業に向け学内で選考中
				日本社会入門II	兼任	助教	平田 未季 ()	平成27年4月	日本社会入門II	後任の授業担当者が決定(27) 平成26年3月 性川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26) 平成26年10月の授業に向け学内で選考中
				日本語5-VIII	兼任	講師	佐藤 雅彦 ()	平成27年4月	日本語5-VIII	後任の授業担当者が決定(27) 平成26年3月 性川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26) 平成26年10月の授業に向け学内で選考中
				留学生のための課題研究I	兼任	准教授	性川 波都季 ()	平成26年4月	留学生のための課題研究I	平成26年3月退職(26)
				留学生のための課題研究II					留学生のための課題研究II	
				日本語1					日本語1	
				日本語4-I	兼任	助教	平田 未季 ()	平成26年4月	日本語4-I	平成26年3月 性川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本語4-II					日本語4-II	
				日本語5-I					日本語5-I	
				日本語5-II	兼任	助教	平田 未季 () 佐々木 良造 () 平田 未季 ()	平成28年4月 平成27年4月 平成26年4月	日本語5-II	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 平成26年3月 性川 波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
兼任	准教授	小林 政雄 ()	平成26年4月	大学生と健康※						
					兼任	准教授	後任選考中 今野 道人 ()	平成29年4月 平成27年4月	「起業力」養成セミナー	教員の退職による担当教員の変更(29) 教育課程の充実を図るため科目を追加(27)
					兼任	准教授	横山 洋之 ()	平成27年4月	情報工学の世界※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
					兼任	准教授	橋本 仁 ()	平成27年4月	情報工学の世界※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
					兼任	准教授	植木 重治 ()	平成28年4月	医学と健康I※	内容の充実を図るため担当教員を追加(28)
					兼任	准教授 講師	瀬尾 知子 ()	平成29年4月 平成26年4月	教育学II	昇任による職名の変更(29) 内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼任	准教授	蓮沼 直子 ()	平成29年4月	生命と健康I※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
					兼任	准教授	鎌滝 孝信 ()	平成29年4月	津波防災基礎※	教育課程の充実を図るため科目を追加(29)
					兼任	講師	西川 治 ()	平成28年4月	鉱業博物館業務体験	博物館の機能・役割について学ばせるため新規開講(28)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	講師	永田 美奈加 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※						
兼任	講師	渡邊 知子 ()	平成26年4月	がん医療と緩和ケア※	兼任	講師	渡邊 知子 ()	平成26年4月	がん医療と緩和ケア※	平成27年3月退職(27)
兼任	講師	石橋 和幸 ()	平成26年4月	外科手術と手術機器の進化※	兼任	助教 教授	飯田 正毅 () 南谷 佳弘 ()	平成27年4月 平成26年4月	外科手術と手術機器の進化※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼任	講師	齊藤 元 ()	平成26年4月	外科手術と手術機器の進化※		准教授		平成26年4月		昇任による職名の変更(26)
兼任	講師	佐藤 直樹 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	兼任	教授	近藤 克幸 ()	平成27年4月	医学と健康Ⅱ※	平成28年3月退職(28) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼任	講師	大川 浩一 ()	平成26年4月	資源循環と科学※	兼任	准教授	大川 浩一 ()	平成28年4月		昇任による職名の変更(28)
兼任	講師	小笠原 正剛 ()	平成26年4月	化学の世界※						
兼任	講師	松本 和也 ()	平成26年4月	化学の世界※						
兼任	講師	濱田 陽 ()	平成26年4月	英語特別演習 文系英会話 大学英語Ⅲ	兼任	准教授	濱田 陽 ()	平成28年4月 平成26年4月		昇任による職名の変更(28)
					兼任	講師	松下 翔一 ()	平成29年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ スポーツ理論Ⅰ	カリキュラム編成調整による担当教員の追加(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
					兼任	講師	長岡 真希子 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※	内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼任	講師	石沢 千佳子 ()	平成27年4月	情報工学の世界※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
					兼任	講師	渡邊 一也 ()	平成27年4月	環境と社会※	カリキュラム編成調整により未開講(28) 内容の充実を図るため担当教員を追加(27)
					兼任	講師	田口 瑞穂 ()	平成28年4月	科学史入門 天体観測入門	教育課程の充実を図るため科目を追加(28) 内容の充実を図るため担当教員を追加(28)
					兼任	講師	佐藤 亘 ()	平成29年4月	医学と健康Ⅱ※	カリキュラム編成調整による担当教員を追加(29)
					兼任	講師	今井 一博 ()	平成29年4月	医学と健康Ⅱ※	カリキュラム編成調整による担当教員を追加(29)
					兼任	講師	渡邊 一也 ()	平成29年4月	津波防災基礎※	教育課程の充実を図るため科目を追加(29)
					兼任	助教	高橋 亮平 ()	平成27年4月	秋田の自然と文化※	内容の充実を図るため担当教員を追加(27)
兼任	助教	上村 佐知子 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※		准教授 講師		平成29年4月 平成28年4月		昇任による職名の変更(29) 昇任による職名の変更(28)
兼任	助教	久米 裕 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼任	助教	小泉 幸央 ()	平成26年4月	秋田の自然と文化※	兼任	助教	小泉 幸央 ()	平成26年4月	秋田の自然と文化※	カリキュラム編成調整による担当教員減員(29)
兼任	助教	清水 大 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	兼任	助教	志賀 永嗣 () 小山 崇 ()	平成29年4月 平成27年4月	医学と健康Ⅱ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼任	助教	高階 淳子 ()	平成26年4月	がん医療と緩和ケア※						
兼任	助教	高橋 恵一 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※		講師		平成27年4月		昇任による職名の変更(27)
兼任	助教	津軽谷 恵 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼任	助教	若狭 正彦 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※		教授 准教授		平成29年4月 平成27年4月		昇任による職名の変更(29) 昇任による職名の変更(27)
兼任	助教	大場 麗奈 ()	平成26年4月	秋田の自然と文化※	兼任	助教	大場 麗奈 () 小泉 重仁 ()	平成28年4月 平成26年4月	秋田の自然と文化※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼任	助教	草薙 宏明 ()	平成26年4月	大学生と健康※	兼任 兼任	助教 講師	高橋 裕哉 ()	平成28年4月 平成27年4月 平成26年4月	大学生と健康※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 本学着任による所属・職名変更(27) 本学退職による所属の変更(26)
兼任	助教	齊藤 英知 ()	平成26年4月	生命と健康Ⅰ※	兼任	助教	齊藤 英知 ()	平成26年4月	生命と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	助教	佐藤 敏治 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	兼任	助教	佐藤 敏治 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
				大学生と健康※	兼任	准教授	佐藤 一朗 ()	平成26年4月	大学生と健康※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼任	助教	三浦 広志 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	兼任	助教	佐藤 恵 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 平成26年3月 三浦 広志助教退職による担当教員の変更(26)
兼任	助教	市嶋 典子 ()	平成26年4月	日本語教育学入門Ⅰ	兼任	准教授	市嶋 典子 ()	平成29年4月	日本語教育学入門Ⅰ	カリキュラム編成調整により開講(29)
				日本語教育学入門Ⅱ	兼任	准教授	市嶋 典子 ()	平成26年4月	日本語教育学入門Ⅱ	カリキュラム編成調整により未開講(28) 昇任による職名の変更(26)
				日本語3	兼任	兼任	市嶋 典子 () 鈴木 恵理子 ()	平成29年4月 平成28年4月 平成26年4月	日本語3	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 昇任による職名の変更(26)
				日本語3総合	兼任	兼任	市嶋 典子 () 市嶋 典子 ()	平成29年4月 平成28年4月 平成26年4月	日本語3総合 日本語3総合	カリキュラム編成調整により開講(29)
				日本語4-V	兼任	兼任	市嶋 典子 () 市嶋 典子 ()	平成29年4月 平成28年4月 平成26年4月	日本語4-V 日本語4-V	カリキュラム編成調整により未開講(28) 昇任による職名の変更(26)
				日本語4-VI	兼任	兼任	市嶋 典子 () 佐々木 良造 ()	平成29年4月 平成28年4月 平成26年4月	留学生のための課題研究Ⅰ 留学生のための課題研究Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 平成26年3月 牲川 波都季准教授退職による担当科目の追加
				日本語1	兼任	兼任	佐藤 雅彦 () 市嶋 典子 ()	平成27年4月 平成26年4月	日本語1 日本語1	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
日本語2総合	兼任	助教	平田 未季 ()	平成26年4月	日本語2総合	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)				
兼任	助教	楊 帆 ()	平成26年4月	日本語2	兼任	講師	佐藤 雅彦 ()	平成26年4月	日本語2	平成26年3月 楊 帆助教退職による担当教員の変更(26)
				日本語5-Ⅲ	兼任	助教	平田 未季 ()	平成26年4月	日本語3	平成26年3月 楊 帆助教退職による担当教員の変更(26)
				日本語3	兼任	兼任	佐々木 良造 () 鈴木 恵理子 () 佐々木 良造 ()	平成28年4月 平成27年4月 平成26年4月	日本語4-Ⅲ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 平成26年3月 楊 帆助教退職による担当教員の変更(26)
				日本語4-Ⅲ	兼任	助教	佐々木 良造 ()	平成26年4月	日本語4-Ⅳ	平成26年3月 楊 帆助教退職による担当教員の変更(26)
				日本語4-Ⅳ	兼任	兼任	佐々木 良造 () 佐藤 雅彦 () 佐々木 良造 ()	平成28年4月 平成27年4月 平成26年4月	日本語5-Ⅸ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28) 教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 平成26年3月 楊 帆助教退職による担当教員の変更(26)
				日本語5-Ⅸ	兼任	助教	佐々木 良造 ()	平成26年4月	日本語5-X	平成26年3月 楊 帆助教退職による担当教員の変更(26)
				日本語5-X	兼任	講師	佐藤 雅彦 ()	平成27年4月	日本語5-Ⅳ	後任の授業担当者が決定(27) 平成26年3月 楊 帆助教退職(26) 平成26年10月の授業に向け学内で選考中
					兼任	助教	角浜 孝行 () 伊藤 亜樹 ()	平成29年4月 平成26年4月	外科手術と手術機器の進化※	カリキュラム編成調整による担当教員の追加(29) 内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼任	助教	熊澤 由紀代 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼任	助教	藤田 智恵 ()	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※	カリキュラム編成調整による担当教員の減員(29) 内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼任	助教	木元 稔 ()	平成27年4月	医学と健康Ⅳ※	内容の充実を図るため担当教員を追加(27)
					兼任	助教	高谷 眞弓 ()	平成27年4月	情報工学の世界※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
					兼任	助教	嵯峨 知生 ()	平成28年4月	医学と健康Ⅰ※	内容の充実を図るため担当教員を追加(28)
					兼任	助教	面川 歩 ()	平成28年4月	医学と健康Ⅰ※	内容の充実を図るため担当教員を追加(28)
					兼任	助教	森井 真也子 ()	平成28年4月	外科手術と手術機器の進化※	内容の充実を図るため担当教員を追加(28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
									大学英語Ⅲ	カリキュラム編成調整による担当教員の追加(26)
					兼任	助教	Grafstrom Ben()	平成26年4月	文系英会話	カリキュラム編成調整による担当教員の追加(26)
									英語特別演習	カリキュラム編成調整による担当教員の追加(26)
					兼任	助教	木幡 隆宏()	平成29年4月	大学英語Ⅲ	カリキュラム編成調整による担当教員の追加(29)
兼任	講師	Adcock Ronald Warren()	平成26年4月	理系英会話						
								平成27年4月	大学英語Ⅲ	カリキュラム編成調整による担当教員の追加(27)
兼任	講師	市原 利晃()	平成26年4月	がん治療※						
兼任	講師	内山 応信()	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ						
兼任	講師	円山 啓司()	平成26年4月	大学生と健康※						
兼任	講師	栗城 宏()	平成26年4月	日本語リテラシーⅡ※						
					兼任	講師	栗城 宏()	平成26年4月	コミュニケーショントレーニング	カリキュラム編成調整により未開講(28)
兼任	講師	後藤 優子()	平成26年4月	大学生と健康※						
兼任	講師	紺野 祐()	平成26年4月	人間形成論Ⅰ-1 人間形成論Ⅰ-2	兼任	准教授	小池 孝範()	平成27年4月	人間形成論Ⅰ-1 人間形成論Ⅰ-2	
兼任	講師	佐藤 誠()	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ	兼任	講師	渡邊 朋雄()	平成28年4月	スポーツ実技Ⅰ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28)
兼任	講師	重川 敬三()	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ スポーツ理論Ⅰ スポーツ理論Ⅱ	兼任	講師	内山 応信()	平成27年4月	スポーツ理論Ⅰ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
					兼任	講師	重川 敬三()	平成26年4月	スポーツ理論Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼任	講師	Janson Michel()	平成26年4月	フランス語会話Ⅰ フランス語会話Ⅱ	兼任	講師	Janson Michel()	平成29年4月 平成26年4月	フランス語会話Ⅰ	隔年開講により29年度未開講(29) 隔年開講
兼任	講師	武村 尊生()	平成26年4月	大学生と健康※	兼任	助教	筒井 幸()	平成26年4月	大学生と健康※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼任	講師	内藤 裕子()	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ						
兼任	講師	中村 正明()	平成26年4月	がん治療※	兼任	講師	中村 正明()	平成26年4月	がん治療※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼任	講師	畠山 民栄()	平成26年4月	日本語リテラシーⅡ※						
兼任	講師	星野 満博()	平成26年4月	情報と知識・技術Ⅱ						
兼任	講師	松田 紗代子()	平成26年4月	実践中国語会話Ⅰ 実践中国語会話Ⅱ	兼任	講師	松田 紗代子()	平成26年4月	実践中国語会話Ⅰ	隔年開講により29年度未開講(29) 隔年開講
					兼任	講師	楊 国萍()	平成29年4月	実践中国語会話Ⅱ	カリキュラム編成調整により担当教員変更(29)
					兼任	講師	松田 紗代子()	平成26年4月	中国語Ⅰ	クラス数調整による担当教員の変更(28) 複数クラス開講するため担当教員を追加(26)
兼任	講師	楊 国萍()	平成26年4月	中国語会話Ⅰ 中国語会話Ⅱ	兼任	講師	松田 紗代子()	平成28年4月	中国語会話Ⅰ	隔年開講により29年度未開講(29) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28)
					兼任	講師	松田 紗代子() 楊 国萍()	平成29年4月 平成26年4月	中国語Ⅰ	カリキュラム編成調整により担当教員変更(29) 複数クラス開講するため担当教員を追加(26)
					兼任	講師	相馬 高道()	平成26年4月	日本語リテラシーⅠ※	カリキュラム編成調整により未開講(29) 内容の充実を図るため担当教員を追加(26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	張 雅麗 ()	平成26年4月	中国語 I	複数クラス開講するため担当教員を追加(26)
					兼任	講師	渡辺 哲 ()	平成26年4月	日本語リテラシーⅡ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼任	講師	佐藤 雅彦 ()	平成27年4月	日本語4-I	内容の充実を図るため担当教員を追加(27)
				平成27年4月				日本語4-II		
					兼任	講師	鈴木 恵理子 ()	平成27年4月	日本語2	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(28)教員の育児休業取得による担当教員の追加(27)
					兼任	講師	渡邊 朋雄 ()	平成27年4月	スポーツ実技Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
					兼任	講師	堀川 静夫 ()	平成29年4月	大学英語Ⅲ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(29)
					兼任	講師	Nezamutdinov Victor ()	平成29年4月	実践ロシア語会話Ⅰ	教育課程の充実を図るため科目を追加(29)隔年開講により29年度未開講(29)隔年開講
				平成29年4月				実践ロシア語会話Ⅱ		

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」, 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **意見個いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は**, 当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し, 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」, 変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお, 設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は, 「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由, 変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
6 名	3 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
16	22	1	0	39	15	19	3	0	37	15	19	3	0	37
(16)	(17)	(5)	(0)	(38)						[△ 1]	[△ 3]	[2]	[0]	[△ 2]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	准教授	武内 恵美子	必修	初年次ゼミ	①	平成26年3月31日付けで退職し、他大学へ転出(26)	
			選択	芸術と文化Ⅰ	③		
			選択	芸術と文化Ⅱ	③		
			必修	秋田学基礎	①		
			必修	地域学基礎	①		
			必修	人間文化基礎ゼミ	①		
			選択	音楽学概論	②		
			選択	音楽文化論	②		
			選択	音楽史Ⅰ	②		
			選択	音楽史Ⅱ	②		
			選択	民族音楽学	②		
			選択	音楽学演習	②		
			選択	地域連携プロジェクトゼミ	①		
			選択	特定地域研究ゼミ	①		
			必修	卒業研究プレゼミ	①		
必修	卒業研究	①					
合計 (A)				後任補充状況の集計 (B)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目
		選択	10 科目	選択	2 科目	選択	6 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	16 科目	計	8 科目	計	6 科目

- (注) ・ 意見伺い時又は事前伺い時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、意見伺い又は事前伺い時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	池村 好道	必修	初年次ゼミ	①	平成27年3月31日付けで退職し、他大学へ転出(27)
			選択	日本国憲法	①	
			選択	現代社会と法	③	
			必修	秋田学基礎	①	
			必修	地域学基礎	①	
			必修	地域社会基礎ゼミ	①	
			選択	地方自治法	①	
			選択	行政法Ⅰ	①	
			選択	行政法Ⅱ	①	
			選択	行政法Ⅲ	①	
			選択	法律学判例演習Ⅰ（行政法）	①	
			選択	法律学判例演習Ⅱ（行政法）	①	
			選択	地域連携プロジェクトゼミ	①	
			選択	特定地域研究ゼミ	①	
			必修	卒業研究プレゼミ	①	
必修	卒業研究	①				

2	教授	石黒 純一	必修	初年次ゼミ	①	平成27年3月31日付け定年退職(27)
			選択	衣生活の科学	③	
			必修	秋田学基礎	①	
			必修	地域学基礎	①	
			必修	地域社会基礎ゼミ	①	
			選択	衣生活素材論	②	
			選択	衣生活消費論	②	
			選択	生活科学基礎ゼミⅠ	①	
			選択	生活科学基礎ゼミⅡ	①	
			選択	衣生活実践論	①	
			選択	衣生活実験・演習Ⅰ (素材・物性実験)	②	
			選択	衣生活実験・演習Ⅱ (消費科学実験)	②	
			選択	地域連携プロジェクトゼミ	①	
			選択	特定地域研究ゼミ	①	
			必修	卒業研究プレゼミ	①	
必修	卒業研究	①				
3	教授	上田 由紀子	必修	初年次ゼミ	①	平成28年3月31日付けで退職し、他大学へ転出 (28)
			選択	大学英語Ⅲ	①	
			選択	英語活用法Ⅰ	①	
			選択	英語活用法Ⅱ	①	
			必修	秋田学基礎	①	
			必修	地域学基礎	①	
			必修	人間文化基礎ゼミ	①	
			選択	言語学研究	②	
			選択	言語学概論	②	
			選択	言語学特論Ⅰ	③	
			選択	言語学特論Ⅱ	②	
			選択	地域連携プロジェクトゼミ	①	
			選択	特定地域研究ゼミ	①	
			必修	卒業研究プレゼミ	①	
			必修	卒業研究	①	
4	教授	MORITA EMMA SIMONA	必修	初年次ゼミ	①	平成28年3月31日付けで退職し、他大学へ転出 (28)
			選択	大学英語Ⅲ	①	
			選択	英語活用法Ⅰ	①	
			選択	英語活用法Ⅱ	①	
			必修	秋田学基礎	①	
			必修	地域学基礎	①	
			必修	人間文化基礎ゼミ	①	
			選択	言語コミュニケーション概論	②	
			選択	言語コミュニケーション特論Ⅰ	②	
			選択	言語コミュニケーション特論Ⅱ	③	
			選択	言語コミュニケーション研究	③	
			選択	地域連携プロジェクトゼミ	①	
			選択	特定地域研究ゼミ	①	
			必修	卒業研究プレゼミ	①	
			必修	卒業研究	①	
5	教授	渡部 育子	必修	初年次ゼミ	①	平成29年3月31日付け定年退職(29)
			選択	男女共同参画社会論	②	
			必修	秋田学基礎	①	
			必修	地域学基礎	①	
			必修	人間文化基礎ゼミ	①	
			選択	環境歴史学概論	②	
			選択	日本国家史論	②	
			選択	日本文化基礎論	①	
			選択	日本古代中世史演習Ⅰ	②	
			選択	日本古代中世史演習Ⅱ	②	
			選択	日本古代中世史演習Ⅲ	③	

			選択	日本古代中世史演習Ⅳ	③	
			選択	日本史実習Ⅰ	②	
			選択	日本史実習Ⅱ	③	
			選択	地域連携プロジェクトゼミ	①	
			選択	特定地域研究ゼミ	①	
			必修	卒業研究プレゼミ	①	
			必修	卒業研究	①	
合計 (C)			後任補充状況の集計 (D)			
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
5 人	必修	30 科目	必修	30 科目	必修	0 科目
	選択	50 科目	選択	27 科目	選択	15 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	80 科目	計	57 科目	計	15 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (A) + (C)			後任補充状況の集計 (B) + (D)			
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
6 人	必修	36 科目	必修	36 科目	必修	0 科目
	選択	60 科目	選択	29 科目	選択	21 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	96 科目	計	65 科目	計	21 科目

- (注) ・ 就任辞退 (未就任) 及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>武内恵美子准教授の就任辞退に伴う同教授の担当科目については、同じ音楽分野の教授が担当し、又は分担科目であることから他の教員が担当するもののほか、「芸術と文化Ⅰ」及び「芸術と文化Ⅱ」に関しては、他に選択可能な科目が複数あることから学生の履修等への影響はない。</p> <p>池村好道教授の辞任に伴う同教授の担当科目については、後任である法律学分野の講師が担当し、又は分担科目であることから他の教員が担当するもののほか、「現代社会と法」に関しては、他に選択可能な科目が複数あることから学生の履修等への影響はない。</p> <p>石黒純一教授の定年退職に伴う同教授の担当科目については、同教授が非常勤講師として担当し、又は分担科目であることから他の教員が担当するもののほか、「衣生活の科学」に関しては、他に選択可能な科目が複数あることから学生の履修等への影響はない。</p> <p>上田由紀子教授の辞任に伴う同教授の担当科目については、同じ外国語分野の准教授2名が担当し、若しくは非常勤講師が担当し、又は分担科目であることから他の教員が担当するもののほか、「言語学特論Ⅰ」に関しては、他に選択可能な科目が複数あることから学生の履修等への影響はない。</p> <p>MORITA EMMA SIMONA教授の辞任に伴う同教授の担当科目については、同じ外国語分野の准教授2名が担当し、若しくは非常勤講師が担当し、又は分担科目であることから他の教員が担当するもののほか、「言語コミュニケーション特論Ⅱ」及び「言語コミュニケーション研究」に関しては、他に選択可能な科目が複数あることから学生の履修等への影響はない。</p> <p>渡部育子教授の定年退職に伴う同教授の担当科目については、同教授が非常勤講師として担当し、若しくは他の非常勤講師等が担当し、又は分担科目であることから他の教員が担当するもののほか、「日本古代中世史演習Ⅲ」「日本古代中世史演習Ⅳ」及び「日本史実習Ⅱ」に関しては、他に選択可能な科目が複数あることから学生の履修等への影響はない。</p> <p>なお、学生に対しては、教養基礎教育学習ガイド及び開設講義一覧への記載や、学生向けポータルサイトである秋田大学総合学務支援システム「a-net」により十分な周知を行った。</p>
--

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (26年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (26年10月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (27年10月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (29年3月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<教育文化学部 地域文化学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>教育文化学部教育改善推進委員会</p> <p style="text-align: center;">○秋田大学教育文化学部教育改善推進委員会要項</p> <p style="text-align: right;">(平成24年5月17日部局裁定)</p> <p style="text-align: right;">改正</p> <p>(目的)</p> <p>第1条 この要項は、秋田大学教育文化学部教育企画会議要項第8条第2項の規定に基づき、秋田大学教育文化学部教育改善推進委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。</p> <p>(所掌事項)</p> <p>第2条 委員会は、学部及び研究科における次の各号に掲げる事項を審議・実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) FD・授業評価等の教育改善に必要な活動の企画・運営に関すること。 (2) 教育に係る情報・データの収集・分析に関すること。 (3) その他教育改善に関する企画・運営に関すること。 <p>(組織)</p> <p>第3条 委員会は次の各号に掲げる委員をもって組織し、学部長が委嘱する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 学部長が指名する学部長補佐 1名 (2) 教務学生委員長 (3) 学務委員長 (4) 入学試験委員長 (5) 地域連携委員長 (6) 学校教育課程の各コースから委員長が指名する者 1名 (7) 地域文化学科の各コースから委員長が指名する者 1名 <p>(任期)</p> <p>第4条 前条第6号及び第7号の委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。</p> <p>2 委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。</p> <p>(委員長及び副委員長)</p>

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長は、第3条第1号の委員をもって充てる。

3 副委員長は、委員長が指名する。

4 委員長は、委員会を主宰する。

5 委員長に事故があるときは、副委員長が、その職務を代行する。

(議事)

第6条 委員会は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は、委員長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第7条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門部会)

第8条 委員会に専門的事項を審議するため、専門部会を置くことができる。

2 専門部会の委員には、委員以外の者を加えることができる。

3 その他専門部会に必要な事項は、委員会が定める。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、事務部において処理する。

(補則)

第10条 この要項に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

1 この要項は、平成24年5月17日から施行する。

2 秋田大学教育文化学部教育企画委員会要項及びFD推進委員会要項は、廃止する。

3 この要項の施行後最初に委嘱される第3条第6号及び第7号の委員は、廃止前の教育企画委員会要項第3条第6号及び第7号の委員をもって充て、その任期は、第4条の規定にかかわらず、平成26年3月31日までとする。

附 則

この要項は、平成26年4月1日から実施する。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

6回（書面審議含む。）

構成員は、学部長補佐（委員長）、学務系委員長等4名、各コースから委員長が指名する者7名の計12名の教員で、各回とも都合により出席できなかった者を除く10名程度が出席。

c 委員会の審議事項等

- ・FD・授業評価等の教育改善に必要な活動の企画・運営に関すること。
- ・教育に係る情報・データの収集・分析に関すること。
- ・その他教育改善に関する企画・運営に関すること。

② 実施状況

a 実施内容

- (1) 教育文化学部FDフォーラム（以下、(1)と表記）
- (2) 新任教員授業相互参観（以下、(2)と表記）
- (3) 教授会前アカデミック・プレゼンテーション（以下、(3)と表記）

b 実施方法

(1) 本学では、平成28年4月に教職大学院を設置したことから、平成28年度の教育文化学部FDフォーラムについては、教職大学院に関することをテーマに取りあげることとし、教職大学院発足記念フォーラムとの共催という形で開催した。当日は、文部科学省教員養成企画室の福島室長補佐より「教員養成・研修をめぐる国の政策動向」と題して基調講演をいただき、また、「秋田大学教職大学院の取組」として、秋田の授業力継承と発展に関する研究や岩手大学教職大学院との交流など、院生がこれまで取り組んだ事例を紹介した。

(2) 着任後3年以内の教員が他の教員の授業を参観して、そのノウハウ等を学び、授業改善に生かしてもらうことを目的として実施している。なお、新任教員が希望する場合は、自分の授業を他の教員に参観してもらうことも可能としている。平成28年度は3名の新任教員が他の教員の授業参観をし、授業参観実施後は、参観教員（新任教員）と授業担当教員で意見交換を行い、所定の報告書を提出した。

(3) 毎月の教授会開始前に学校教育課程及び地域文化学科から各1名の教員が自身の研究について、各7分以内で発表（プレゼンテーション）を行っている。教育文化学部では、教授会構成員がこの発表を聞くことによって、自身の教育研究の幅を広げるとともに他教員のプレゼン手法を学ぶという意味でFD活動としており、年7回開催しているこのプレゼンに4回以上出席した場合に教員評価において、FD活動へ参加したことの1項目としている。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

(1) 平成28年11月11日（金）に開催し、学内教職員及び学生のほか、県教委・市教委関係者及び東北地区国立大学法人教職員を含む110名が参加した。

(2) 平成28年度は11月下旬から12月上旬にかけて、3名の新任教員が他の教員の授業参観をし、授業参観実施後は、参観教員（新任教員）と授業担当教員で意見交換を行い、所定の報告書を提出した。

(3) 5～7月及び9～12月の教授会開始前に開催し（年7回。8月は教授会の開催なし。）各回とも70名程度の教員が参加した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

(1)から(3)を含む、教育改善推進委員会として実施した事業の報告書を作成し、授業改善に役立ててもらうため、各教員へ配付する予定である。このほか、授業改善への取組状況としては、学生に対する授業評価アンケートの結果を踏まえ、前期科目については平成28年10月末、後期科目については平成29年2月中旬までにティーチング・ポートフォリオ報告書を作成するよう依頼し、前期については43名から、後期については35名から提出があった。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成28年度前期分は平成28年7月8日に実施案内をし、平成28年9月14日から随時、集計結果を返却。

平成28年度後期分は平成29年1月14日に実施案内をし、平成29年2月9日から随時、集計結果を返却。

b 教員や学生への公開状況、方法等

授業評価アンケートの結果は、設問毎の点数を集計した分析レポートと回収したアンケート用紙を授業担当教員へ送付している。また、授業評価アンケートの実施結果の公開については、全学的な方針として平成28年1月29日付けで制定された「学生による授業評価調査の実施とフィードバックに関する方針」に基づき、各科目別の、各項目の評価結果の平均値は、学生及び教職員向けポータルサイトである「a.net」で公表し、各部署の全体平均については、大学HPに公表している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 開設後4年目の状況は、順調に進んでいる。 引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 ・平成29年度以降</p> <p>b 公表方法 ・大学で実施する自己点検・評価に基づき、各事業年度及び中期目標期間内における業務実績に係る「自己評価報告書」を作成しホームページ等で公表する。</p> <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <p>・平成25年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価及び大学機関別選択評価を受けた。現在は次回の認証評価をうけるべく、学内で検討中である。</p>

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成30年2月公表予定)</p>
--